

「ちょっと前の時代」の日本を知る
日本人の生きる知恵・技術、文化と伝統を〈引く〉

1項目1冊の
〈濃密な〉百科

ワンテーマ集中型
新機軸百科事典



こと典百科叢書

てん

いまだから有難い！

これこそ時代が
切望していた

本物のヘアナログ百科事典

既刊 54 巻

(大空社 2010-2016)

学術資料出版

大空社出版

資料に命を
作品に心こを
形にして伝える。

www.ozorasha.co.jp

2023.1



忘れてはならない

さまざまな日本の心を涉猟

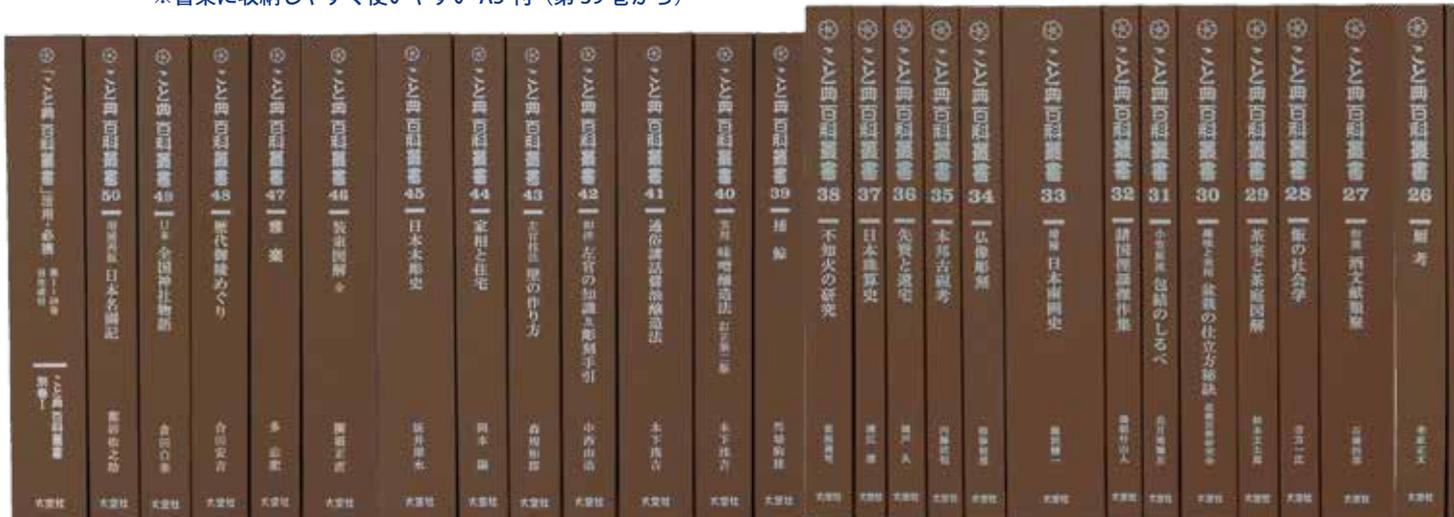
意外に調べにくい

ちよつと前の時代が生き生きと甦る

- ① **網羅的・アットランダム** こと・もの百般について、従来の百科事典では飽き足らず、もう一步深く知りたいときに役立つ資料を網羅的に集めます。巻が増えることに、困ったときに「何かある」と、頼りになり便利な百科になります。分野にとらわれず配本します。
- ② **ワンテーマIIこだわりの内容** 通り一遍の記述内容でなく、ワンテーマへ特にこの点については詳しいという特徴を持った資料を、専門書・一般書の区別無く選書します。
- ③ **充実の内容** 一部の限られた人にしか知られていなかった特殊な内容・テーマを多く採録します。専門家・研究者が一度は目を通さなくてはならない基本中の基本書、一般の人がさらに専門的な内容を知りたいとき、まず手に取るべき名著を多数収めます。
- ④ **日本・日本人の知恵・知識の宝庫** 新しいこと、今のことはすぐ調べられます。しかし、ちよつと前の時代の事物をさらに深く知ろうとすると、苦勞するものです。この叢書は、日本文化・伝統、日本人の生活を知るときに特別に威力を発揮します。
- ⑤ **多様な形態** 研究書・専門書・業界書・技術書・私家本・一般の単行本・読み物から図録・地図・目録・索引・書誌など、形態にとらわれず選書します。
- ⑥ **不可欠・重要** 必読・貴重なものでも、すべての図書館が各分野の全集・叢書類を備えることはできません。個人全集・著作集・作品集や専門の叢書等に収載されている決定版でも、不可欠・重要とされるものは元の形で提供します。
- ⑦ **見やすい。読みやすい。** 原判型によらず、見やすい大きさにして収録します。デジタルとは違い、本を読む「アナログ」の充実感を楽しめます。
- ⑧ **引ける！ 新規検索機能** 数十巻単位で目次・主要項目などの索引・目録を作成します。専門書でしか調べられない用語やテーマ・キーワードが探せる道具になります。

第38巻〔第6回配本〕までB5判

※書架に収納しやすく使いやすいA5判（第39巻から）



書影は第50巻（第8回配本）まで

ネット社会になればなるほど、有用性が高まってくる！

本物の「アナログ」だからこそ掴める
心からの実感と満足

さらに深まり
厚さを増す
生きた知識

日本人の生きる知恵と技術

日本人が培ってきた文化の神髄

メイド・イン・ジャパンの底力

1項目1冊のワンテーマ集中型 新機軸百科事典

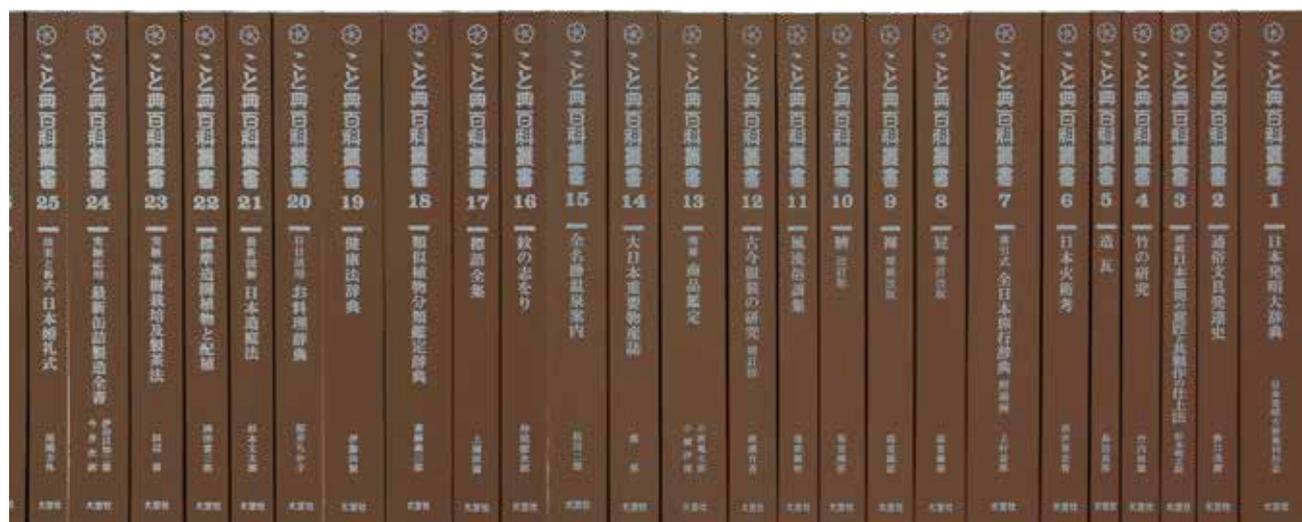
知る、調べる、日増しに膨れあがる情報の海から、多様な検索という手段を使って迅速に求めるものに辿り着く——便利な世界になった。人類はインターネット上に、容量さえ許せば、獲得した全知識を記録しつつ超大無辺な百科事典を構築しようとしているかのようだ。が、その危うい仮想現実の世界から得た情報に、私たちはどこまで満足しているだろうか。

百科事典は人間が獲得した知的営為の象徴とされ、無限の情報を蔵し、有益な知識が得られるレファレンスの雄と見なされている。しかし、項目の一つ一つは、過去に蓄積された知の簡便な要約・抜粋の域を出ない。今日、私たちは自らを歴史の到達点に置いて、先人の非常な労苦をほとんど忘却し、僅かに残った知識を自分で得たするように誇っているだけではないだろうか。

いまここに、『こと典百科叢書』を百科事典の新しい形として位置づけ発刊する。

「事典」を辞典・字典と区別し呼び慣わしてきた「ことてん」という呼称に、改めて市民権を与えたい。あえて「こと典」と表記し、新しい百科事典の主流と位置づけたい。さらに、消え行き、忘れ去られていた文化全般を、すでにあった日本人自身の知恵と知識と業績で確認し、真に新しい時代・世界を切り拓く現実的道具としたい。そして、膨大な遺産が眠ったままであることを再認識したい。一項目一項目が、先達の丹精がこもった一冊の濃密な書物で成り立っている百科事典。読者が、仮想でない、手応えのある情報にめぐり逢えた喜びを共有できる百科事典を目指したい。

大空社



1

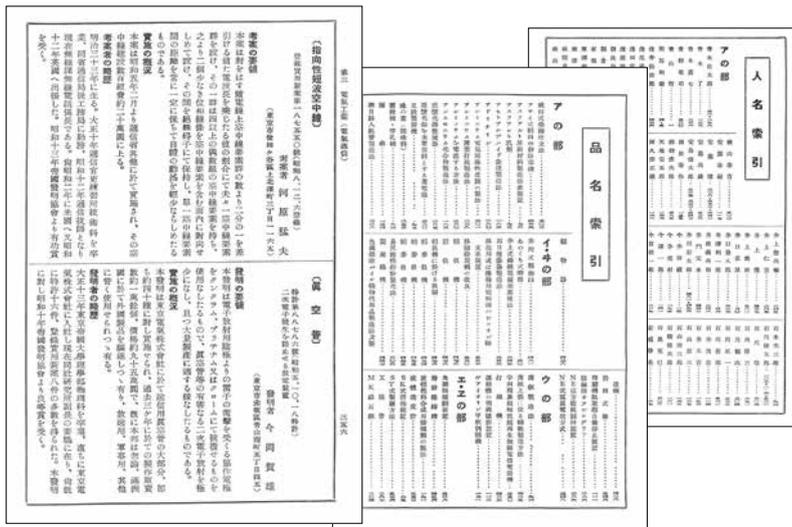
日本発明大辞典

日本発明大辞典刊行会 著

B5判・上製・750頁 978-4-283-00856-4
本体 27,000円

(分野) 原動機 製造機 武器・火薬 機構 交通・運輸 衛生 建築・土木 印刷・写真 文具・計算器 家庭用具 装身具 化学薬品 燃料 染料 飲食物 油脂 電気機械 電灯 電気通信 織機 編物農業 蚕業 水産 乾燥冷凍装置…。本邦著名発明年表 外国町名発明年表 特許出願心得 実用新案登録出願心得 帝国発明協会 索引一人名・品名
〔日本発明大辞典刊行会、1939・昭和14年発行〕

昭和初年時点、発明の要領・実施の概況・発明者の略歴で有用な考案の骨子を知る。いまも参考になるユニークな発想を得る宝庫！ 商品開発の知恵袋！



2

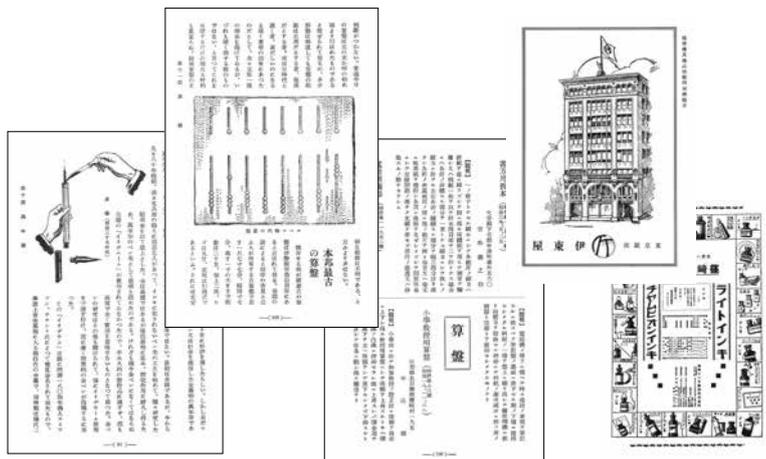
通俗文具発達史

野口茂樹 著

B5判・上製・340頁 978-4-283-00857-1
本体 12,500円

文字の発生と印刷術 筆（支那古代の筆・我が国への伝来・主な産産地・筆の始り・造筆界の革新） 紙 墨 硯 鉛筆・シャープペンシル インキ ペン先 万年筆 算盤 タイプライター 製図器 絵具 白墨 字消護 謨 印章・朱肉 封筒・便箋・ノート 帳簿・手帳 複写紙 学生鞆・紙挟 卓上糊 特許に現れた文房具 推奨優良商品・模範問屋索引〔紙工界社、1934・昭和9年発行〕

文化は、書く道具とともに発展してきた！ 文具の歴史について初めてまとめられた貴重書。文具業界の情報も豊か（約90の店の広告を掲載）



3

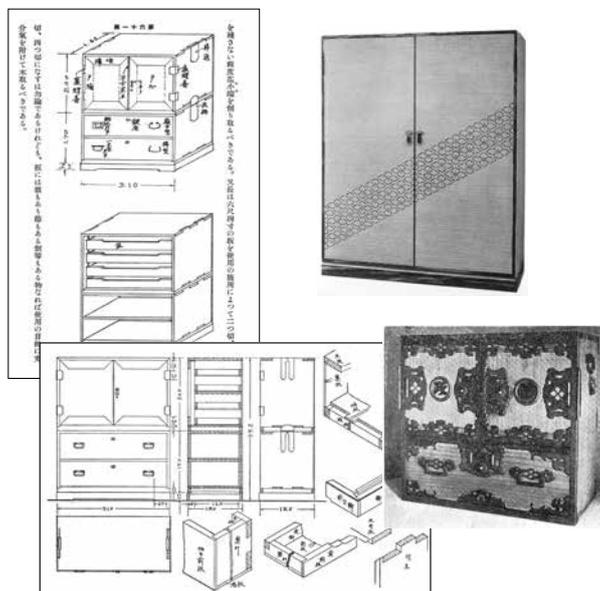
模範 日本筆筒の 意匠と其製作の仕上法

松本朝之助 著

B5判・上製・250頁 978-4-283-00858-8
本体 9,000円

日本筆筒の変遷（船筆筒 長持 百貨店・博覧会・共進会・展覧会） 材料の桐（栽培・伐採・害虫駆除・産地 桐材の用途・木取り法・乾燥法・瑕瑾・疾病） 日本筆筒各地の特徴（東京・京都・大阪・名古屋・神戸・東北・北陸・中国・九州） 東京式筆筒の製法（端喰戸・框戸 木取・木厚 糊と虫害 筆筒用木釘 鉋台） 着色及仕上法（やしゅぶし煮汁 材質・気候による着色の注意 蠟の使用法） 筆筒用金具（変遷 選択 着色法 取付け上の注意） 婚礼調度品（筆筒の据付け方・取扱い上の注意 油筆及風呂敷 運搬と荷造り 和家具の近代化） 野郎筆筒 門四ツ抽斗筆筒 大鉄砲錠 重ネ五重筆筒 洋服筆筒 羽織振袖筆筒 三重面筆筒 船筆筒 大唐櫃 車長持 引戸長持）〔中央工学会、1934・昭和9年発行〕

各地で違う筆筒の形・意匠。細工から保存まで、伝統技術の粋を見る。豊富な写真・図版約150点収載



4

竹の研究

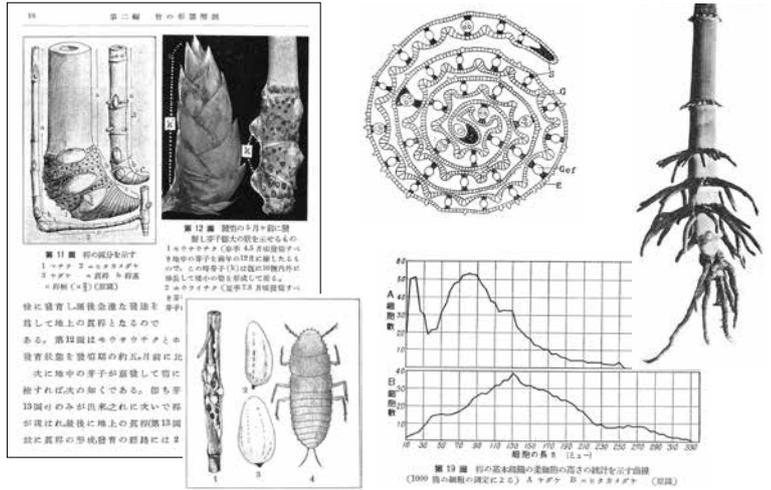
竹内叔雄 著

B5判・上製・300頁 978-4-283-00859-5

本体 11,000円

竹の形態習性 世界の分布 形態解剖(苗地下茎 稈 根 葉鞘・葉片 芽子・枝条 前出葉 節 葉器 筍) シボチク フクタマタダケ ソウセイヤダケ 生理(栄養体の強固 生長・生殖) 造林法 竹林保護法(寄生菌 害虫 気象) 竹の利用(割裂性弾力性 負担力 抗挫 抗圧力・抗折強 空洞の利用) 竹稈の畸形を利用した加工品 竹稈空洞内のガス体 工業化学的性質(竹材の硬度・繊維の長さ) [養賢堂、1932・昭和7年発行]

竹の「植物・工学的」詳細研究に一頭地を抜く名著。図表約120点掲載



5

造瓦

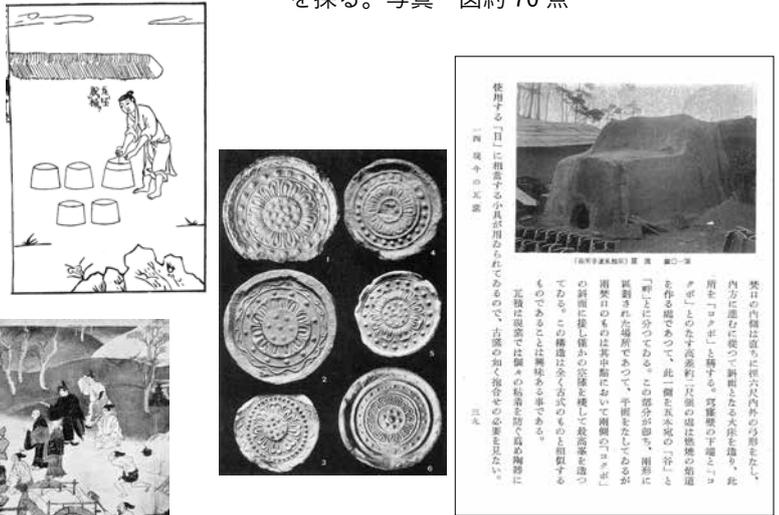
島田貞彦 著

B5判・上製・150頁 978-4-283-00860-1

本体 6,000円

瓦博士一國分寺建立 古瓦 窯業史 朝鮮の造瓦と漢瓦 瓦窯址 平窯址・登窯址 平瓦・巴瓦・唐草瓦・筒瓦 文字瓦 琉球の造瓦 文献・一般資料瓦当と文様 造塔と文字瓦 本邦古瓦の特質 [岡書院、1935・昭和10年発行]

考古史料としての「瓦」に現代窯業の源泉を探る。写真・図約70点



6

日本火術考

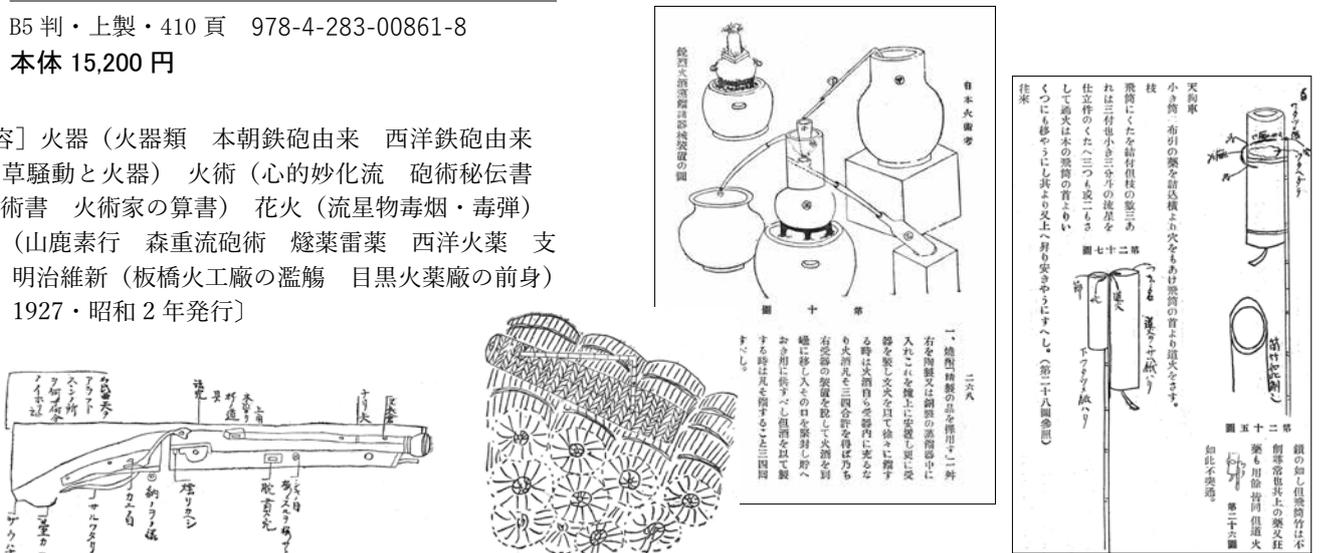
西沢勇志智 著

B5判・上製・410頁 978-4-283-00861-8

本体 15,200円

[主な内容] 火器(火器類 本朝鉄砲由来 西洋鉄砲由来 火箭 天草騒動と火器) 火術(心的妙化流 砲術秘伝書 安盛流火術書 火術家の算書) 花火(流星物毒烟・毒弾) 火薬製造(山鹿素行 森重流砲術 燧葉雷薬 西洋火薬 支那煙硝) 明治維新(板橋火工廠の濫觴 目黒火薬廠の前身) [聚芳閣、1927・昭和2年発行]

日本火術の歴史を貴重な古文書・史料から摘要し跡づけた労作。挿図多数 日本史研究必読



10

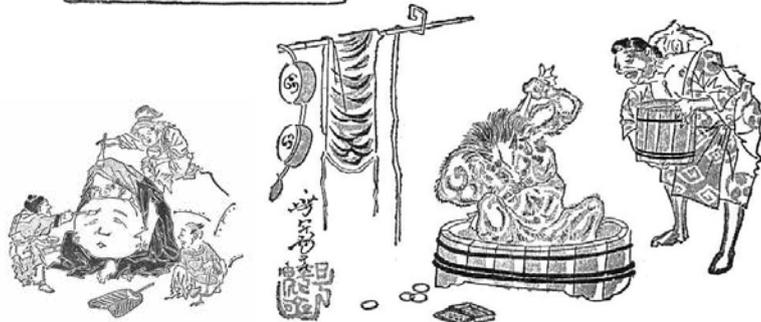
臍改訂版

福富織部 著

B5判・上製・410頁 978-4-283-00866-3

定価 17,600円 (本体 16,000円+税 10%)

【へそ】 語源・へその意義・異名・起源・へその愚痴 (新聞、俳人、民謡)・雷とへその関係・小咄と笑話・へその奇跡・講談・創作・俚諺 (臍を噛む・臍に徹す・へそを曲げる・臍をかためる・臍をすえる・へそくり・臍で茶を沸かす) / 木下藤吉郎・池田光政・光秀・宗五郎 臍の教訓 (佐藤紅緑・平田篤胤)・俳句・滑稽諷刺のおへそ・臍の讚美 (村上浪六・横井也有・紅緑) / 「昭和の黄表紙 臍茶沸兵衛日記」 (倉島たんろう) [萬里閣書房、1929・昭和4年発行]



日本史上の〈臍〉にまつわる喜怒哀楽を語源から多種創作 (小説・講談・小咄・随筆・俳句・戦中など) まで存分に開陳。さながら「臍百科」

11

風流俗謡集

湯朝観明 著

B5判・上製・330頁 978-4-283-00867-0

定価 14,300円 (本体 13,000円+税 10%)

滑稽東都一函会・辻うらどど逸・情歌花言輯・よしこの玉撰集・江戸の花あたり都々一・寿井の太頃・浄瑠璃入端唄の交張・新撰度独逸大成・古本の都々一・都々逸恋の美南本・唐詩作加那・流行新令どど一・酔興漫戯声くら辺・開化芸妓都々逸・開化さわりどど一・四季情歌林 [聚英閣、1921・大正10年発行]

4句26文字唄「よしこの・どどいつ」は、かつての庶民の流行歌。趣味道楽と思われがちな俗謡は当時の民衆感情を知る貴重な記録。編者は日本全国の小唄・俚謡集成に尽力。幕末 (天保 - 嘉永 - 安政 - 慶応) から明治20年頃までの流行歌の変遷推移を書き留めた貴重書。



開化藝妓都々逸

(明治十二年)

(部分紹介)

○おいた手紙を開いて見れば 常はう書まほすやいつかは 離り逢はの 開路を 後に 道は 江戸の 美濃尾張さへ 追めなきしは 結深なるのうへ

○見たいくは 大裏の内よ 義実いも 由御ぼちよつと 邦ましてもらふた ら 振ふごさりますと 顔も 樹色なる むらさきの 新代も 染へる 菊もやう

○かいた 郵綴紙からそでへ 義実実本やおもてつこ私か けでは 天賦さまへ 願かけて 扇を一生たつたぞへ 其おかけやら 嬉しい 返事ごに見られて はづかしや

○ぬれぬ 線なら 死ぬのが 増しと 昔は 五人敷五くち なり事あきなきに 昔 元おまん 「附無さかくはしな ながらも 思ひ 返しちや なたなみだ

○深い のぞみは わしや ないけれ 義実実 大勢 半目 こん な 庭御を 持た ながら

—(278)—

12

古今服装の研究 増訂版

錦織竹香 著

B5判・上製・430頁 978-4-283-00868-7

定価 18,700円 (本体 17,000円+税 10%)

太古の正装略装・衣服の材料・養蚕 製糸 麻布 綿布 機織・頭髮及び装飾・首飾と手足の装飾・たすき及びくくり袴・領巾及び淤須比・佩釧・唐風の服装・親王以下百官の服制・裁縫・絵画及び彫像の服装と粉粧・御服 (御大礼服・陸軍式御服・海軍式御服・御祭服)・平安奠都後の服装・現今我国内服装の差異 (奈良朝・朝鮮・琉球・台湾)・狩衣 水干 直垂 大紋 素襖 十徳・男子近古の服装・調度品 (印籠・扇子・手拭・股引・脚半・足袋・草鞋・雪駄・下駄・靴)・男子現代の服制 (洋装和装)・雨衣 (合羽)・女子近古の服装 (打掛・搔取・間著・胴著・袷・腰巻・肌著・長襦袢)・懐中物 (箱迫・扇子)・女子服装近古の規定 (式服・婚礼・服紗帯・帯留・飛白)・衣服の形状及び調度・女子現代の服制 (洋装和装・喪装)・度量衡の改廃・位階勲等及び記章褒章 [東洋図書、1937・昭和12年発行]

太古から昭和初期まで、男女の礼 - 晴 - 略 - 褒服の変遷を、文献からの引用を主にまとめた、和服全般への好案内書。図版多



13

増補 商品鑑定

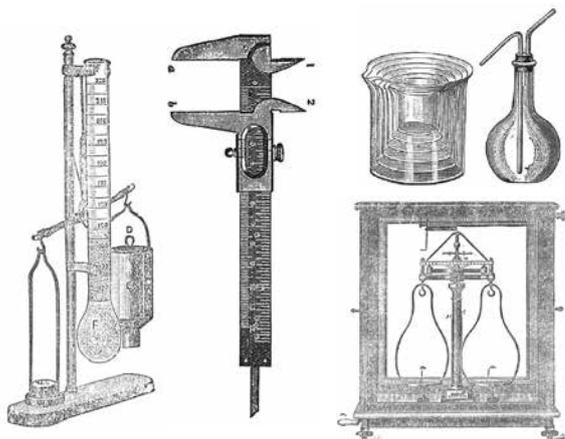
小原亀太郎・小瀬伊俊 著

B5判・上製・710頁 978-4-283-00869-4

定価 29,700円 (本体 27,000円+税 10%)

通説(鑑識・品位決定) / 顕微鏡的商品鑑定法(顕微鏡・澱粉類・植物繊維・動物繊維・珈琲及其偽交物・菜種・小麦・製茶・木材) / 物理的商品鑑定法(計尺法・篩別試験・比重計測・品位量・強力及伸度・剛性及硬度・粘稠度・比色法及屈折率測定法・偏光器・融点沸騰点及溶解度測定法 / 化学的商品鑑定法(定性分析法・定量分析法=重量分析・容量分析) / 補遺=近藤良男著(発熱量測定法・引火点測定法・蒸留試験・浸出物測定法・硬度検定法・表面照射による鏡査法) / 重要偽交物一覧表・商品別鑑定法索引 [瞭文堂、1926・大正15年発行]

原料から人工的に製作されるすべての物資=商品。その品質・性能・真贋を物理的・化学的検査や実験によって鑑識するのが「商品学」。物質の見分け法の基本技術を総覧する。



14

大日本重要物産誌

原昇 編

B5判・上製・440頁 978-4-283-00871-7

定価 17,600円 (本体 16,000円+税 10%)

「国産品か舶来・輸入品か」第一次世界大戦後の世界潮流への対応策のため、全産業の振興を目指し国内主要企業・会社の来歴と現況を調査・総覧した稀少資料。

概況(140頁)=農産・水産・鉱産・林産・工業編+金融・商事・運輸交通会社。主要会社(約230頁)=主要企業236社・広告掲載86社+横須賀・呉海軍軍需品供給者。図版93収載。〔(大日本国産奨励会)大日本重要物産誌編纂所、1929・昭和4年発行]



15

全名勝温泉案内

松川二郎 著

B5判・上製・640頁 978-4-283-00872-4

定価 24,750円 (本体 22,500円+税 10%)

著者31冊目(!)の旅行著作。新聞雑誌記者で全国津々浦々を巡り、各地の風俗文化を多数の著作に残し、わが国「旅行ライター」の祖」とも称される著者。旅行熱にわく昭和初期の日本の姿を伝える。

関東・中部・近畿・九州(含沖縄)・東北(含北海道)の都市48、名勝地439、温泉地338、その他217、合計1042ヵ所の案内。「極めて地方的な名勝・温泉を除くの外は、殆ど悉く網羅」(緒言)。交通(手段・距離と時間)・旅館・泉質・効能からハイキングコース、スキー場案内、名物・名産、民謡などを織り交ぜた軽妙な解説。図版157点収載。[大修堂書店、1936・昭和11年発行]



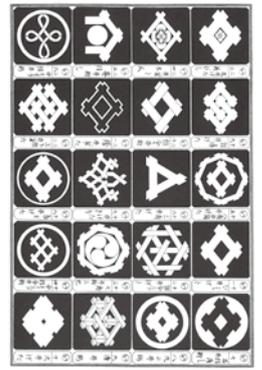
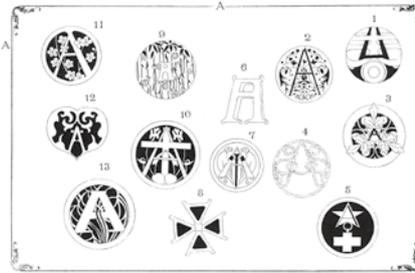
紋の志をり

仲尾源次郎 著

B5判・上製・400頁 978-4-283-00873-1

定価 15,950円 (本体 14,500円+税 10%)

□収録家紋3280、西洋紋章338種。呉服・染物などの業界・業者間でのみ使われている家紋帖。例：井筒・井桁・石・稲・稲妻・銀杏・錨・イタラ貝・糸巻・筏・庵(「い」12頁約210図収録)。いろは順。種類と名称を付す。印刷鮮明。(村田源助、1908・明治41年発行(増補3版))



標語全集

上園政雄 著

B5判・上製・400頁 978-4-283-00874-8

定価 15,950円 (本体 14,500円+税 10%)

[収録標語のテーマより] 政治・選挙・納税、交通安全・公德奨励、国民精神作興・修養・克己、家庭・婦人・児童、保険・無尽・貯金・節儉、時間尊重・統計・度量衡、発明・ラヂオ・電気利用、農業・蠶業・林業・漁業、国産愛用・商工業職業指導、健康・運動・衛生、防空・防火・防犯、遊覧地・博覧会、商品(嗜好品・食糧・飲料・調味料・化粧品・服飾品・雑誌)。作成年(大正8~昭和10)・地域・団体、等級・賞金、受賞者を記載。標語の意義・形式・表現法・レトリックについての概説付き。

(東京実業社、1935・昭和10年発行)

世界適用のメートル法は
簡単便利で無駄がない

尺貫法存続標語(昭和九年)

一 等 (賞金三十圓)

旗は日の丸 度量は尺貫
二 等 日本人だ 尺貫法
國旗は日の丸 度量は尺貫
三 等 離せない 日本文化と尺貫法

山口土田
熊本田代
大坂藤原
牛込笹本
京橋野田

「標語 それは『言葉の芸術』であり、『宣伝の華』であり『平和の勝鬨』であります。優れた標語に接した時、我々は何ともいえない深い感激を受ける。そして日本語の微妙さ面白さに感嘆する。」(自序)
時代精神・庶民意識を伝える好資料

類似植物分類鑑定辞典

斎藤義三郎 著

B5判・上製・720頁 978-4-283-00875-5

定価 28,050円 (本体 25,500円+税 10%)

掲載植物種類 116科・約2100種。表解式科別検索一覧38頁・分類式個別鑑定表解523頁(上図)からなる。付・高山植物目録。索引から類似名比較検索ができる。

(啓文社、1935・昭和10年発行)

ためともゆり・やまゆり・しらたまゆり・うばゆり・すかしゆり・ささゆり・ひめゆり…違い鑑定のための初の辞典

二五九

寄 薬 科

こてまり
一名 すすかけ
全相 渾木、四寸尺
○幼葉に毛あり

ゆきやなぎ
一名 こめばな
全相 渾木、二乃至八尺
○幼葉に毛あり

おぼばゆきやなぎ
一名 あつしりけ
全相 渾木
○幼葉に毛あり

寄 薬 科

みやますみれ (すくれ懸)
全相 多年生草本、三寸内
○根生葉、長柄膜質

ひめみやますみれ (すくれ懸)
全相 多年生草本
○根生葉、長柄膜質

こみやますみれ (すくれ懸)
全相 多年生草本、幼枝あり
○根生葉、有柄

おほみやますみれ (すくれ懸)
全相 多年生草本
○根生葉、長柄有毛膜質

寄 薬 科

在期 春日
産地 鏡城(原産支那)

花 葉 花
○葉長指形或卵状長指形
○葉縁波状、長一寸
○上半部葉縁波状或鋸齒縁
○有柄、兩側有毛
花 葉 花
○花 葉 花
○花 葉 花

在期 春日
産地 鏡城(原産支那)

花 葉 花
○葉長指形或卵状長指形
○葉縁波状、長一寸
○上半部葉縁波状或鋸齒縁
○有柄、兩側有毛
花 葉 花
○花 葉 花

在期 春日
産地 山陽(毛、本産支那)

花 葉 花
○葉長指形或卵状長指形
○葉縁波状、長一寸
○上半部葉縁波状或鋸齒縁
○有柄、兩側有毛
花 葉 花
○花 葉 花

寄 薬 科

繪ヶ岳植物目録
○寄 薬 科、せむしがらみ
しらのなでしこ、いばら
めく、はらのつみき、いばら
○寄 薬 科、うなぎつら
で、いたり、うなぎつら
み、まのり、うなぎつら
ま、まのり、うなぎつら

19

健康法辞典

伊藤尚賢 編

B5判・上製・560頁 978-4-283-00876-2

定価 22,000円 (本体 20,000円+税 10%)

(人名を冠する健康法。多くを発明者自身・後継者より聴取取材) 岩佐式強健法、石原式乾浴法、石塚式食養法、岡田式呼吸静坐法、川合式強健法、川合式吐納法、銀月式強健法、弦齋式床上運動法、弦齋式自然運動法、坂本式屈伸法、サンダウ式鉄亜鈴体力養成法、寺田式強健法、永井式家庭体操、藤田式息心調和法、二木式腹式呼吸法、ベークマン式強肺術、水原式信天養生法。(関連語彙) 謡曲呼吸 温浴 芳香浴 寒中水泳 姿勢 森林気浴 健脳 小食 禅定 鉄亜鈴 登山 旅行 皮膚 歩行 裸体 早老予防 精神的健康 (丙午出版社、1919・大正8年発行)

呼吸法の健康に必要なる理由を叙すると同時に、樂舞的詠曲が之に向つて亦大に價値あるの感を感じるのである。(著者自序)
岡田式呼吸静坐法
體位多き呼吸法 岡田氏の呼吸法は信仰者の多き健康法であつて、其の方法は吸息時に下腹を凹ませ、呼息時に下腹部に入る如く横隔膜を努力し、下腹部を膨脹せしむるものであつて、普通人の安静呼吸の反作用を行ふから、一見不合理の如くであるが、決してさうではない、矢張自然の運動的發聲動作と一致して居る。即ち先づ胸式に吸息し呼吸を極めて徐々に行ふのからして、此の呼吸の反動を横隔膜に掛けて及ぼして横隔膜を練習すると同時に、其上向傾向を防止せんとするものである。即ち一呼吸期に於て胸腹兩式の呼吸を練習するものであつて、横隔膜努力の時間

20

日生活用 お料理辞典

桜井ちか子 著

B5判・上製・460頁 978-4-283-00877-9

定価 17,600円 (本体 16,000円+税 10%)

□日本・西洋・支那料理、出汁・煮汁・ソースなど全般にわたり解説。味噌汁 34、醬油汁 40、煮物 176、焼物 69、和物 81、酢の物 57、蒸物 35、揚物 40、洋食 67、支那食 22、漬物 58、飯物 53、菓子類 78、雑 141 (以上計 951項目) 切り方 24、作り方 10。(配列いろは順) 付録: 1月~12月の献立 = 365日朝昼夕3食の献立 / 日本料理・西洋料理の食べ方ほか。

(興文書院、1930・昭和5年発行)



これが日本の一般家庭の食事だった！女子教育史に名を残す著者(桜井女学校=女子学院前身)。当時の婦人に重宝され「売れた、家庭料理指南本。約一千項目にわたり食材・惣菜・調理法・献立を収録。

【豆】 揚げ豆腐のさりを切り去つて、二枚に折し、熱湯を注いで油に揚げる。いんに生地の肉と皮をひなうとと入れて、海苔巻のやうに巻き、干煎を水洗ひして、それを結び、油に入れて、煮出汁と少量の醤油と醤油(分量)とを油揚げのかくれの程度に入れて煮、半ば煮つた頃、醤油をおろし、汁をふくませておくのであります。醤油の代りに、白飯又は薄餅を細く切つて用ひても宜しい。
【し】のめ田(煮) 白味噌を胡麻油とします。豆腐を程よく切つて、串にさし、上から炙り、右の白味噌をぬりつけ、更に焦げない程度に炙つて、器に盛ります。尚ほ好み次第、白味噌に少量の赤味噌をすりませ、さてのも、胡麻油とて宜しい。水の手をすり込むか、添へるかすれば、風味一段です。
【き】味噌(豆) 味噌をよく温めて置き、その中へ、わさび味噌を置き、はながつたかを入れ、

21

最新図解 日本造庭法

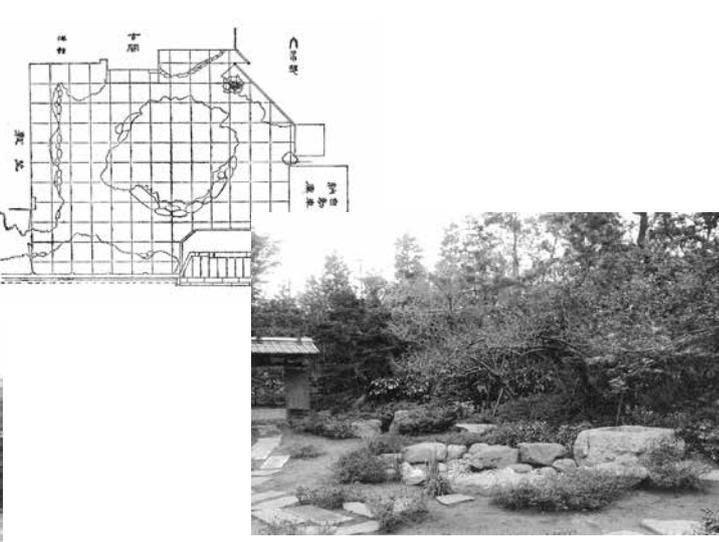
杉本文太郎 著

B5判・上製・390頁 978-4-283-00879-3

定価 15,950円 (本体 14,500円+税 10%)

□庭園作例写真 31、平面図 10、他図版 14点収載 (内容) 庭園の意義・目的、各時代の我国庭園、芝伏と手入、庭石、石灯笼、手水鉢、飛石と履脱石、滝、水流及び池、橋、井戸、四阿及び亭、日蔭の棚及び腰掛、置物の台、園路、庭門、垣及び袖垣、設計計画、山水庭、平庭、文人庭、茶庭、公園 (成光館出版部、昭和14年(8版))

「我造庭園の大要を熟知したならば、(洋式の庭園は)抹茶に対する煎茶の如くに思われてならぬ。」(序) 日本庭園造りの実際を知悉した著者が、築造歴 20年で 200園を手がけた豊富な経験をもとに、日本庭園の魅力を引き出す造庭法を具体的に指南。



標準造園植物と配植

西田富三郎 著

B5判・上製・380頁 978-4-283-00880-9

定価 15,400円 (本体 14,000円+税 10%)

□図版 178点収録 [収録植物点数] 常緑の上木類 52、落葉の上木類 33、色物類 26、下木(灌木の色物と葉物) 63、外来の樹種 15、蔓物類 20、水草類 13、草本類 22、芝類 2、蔬菜類 19。付録: 植物園の展望、草花栽培一覽、主要造園植物の代価、販売業者、法規等。

(明文堂、昭和10年)



実験 茶樹栽培及製茶法

田辺 貢 著

B5判・上製・490頁 978-4-283-00881-6

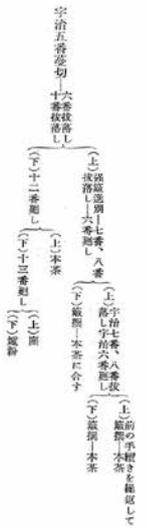
定価 19,800円 (本体 18,000円+税 10%)

□図版 53点収録 [茶樹栽培法] 気候、土壌、性質、種類、品種改良、繁殖法、栽植、耕耘、肥料、玉露園、仕立法、剪枝法、摘採、病虫害及駆除予防法 [製茶法] 分類・組成、品質、煎茶、玉露、碾茶、手揉・機械製茶法、製茶の篩別法及再製、各種茶の製造法、烏龍茶、紅茶、貯蔵法、審査法、品質の科学的鑑別 [茶業経営法]

茶業年中行事

(西ヶ原刊行会、昭和9年)

茶の品種改良・加工応用法、審査・貯蔵法の合理化、製茶の機械化と、茶業の実状全般にわたり精通した著者が、三十年に及ぶ実地研究で得た多くのデータをもとにまとめた日本茶樹栽培・製茶総覧。



実験応用 最新缶詰製造全書

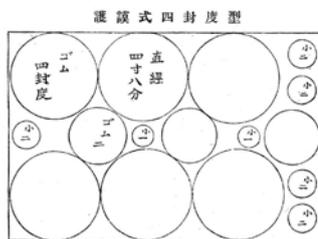
伊谷以知二郎・今井次郎 著

B5判・上製・580頁 978-4-283-00882-3

定価 24,200円 (本体 22,000円+税 10%)

□図版 92点収録 肉詰、水煮製、魚鳥獣肉、魚介類、蔬菜、豆類、大和煮、軟体類介類、甘露煮、蒲焼及照焼、ロースト、佃煮、羹汁、福神漬、油漬製、酢漬、砂糖漬、ジャム/真空式機械、鉄葉缶、壘、封臘、二重巻締缶、巻取缶、自動製缶機械。

(日本和洋酒缶詰新聞社、大正9年(6版))



三蓋度封二式ノゴび及枚六より一枚葉鐵得を枚五蓋小ノゴび二枚二蓋小ノゴび一枚

油漬中原料を一旦燻製したるものに阿列布油を塗布したる後肉詰し又は燻製肉詰したるものに阿列布油を注加し封臘して之れを加熱製了せるものあり而して其重なるものは鉄刀魚及鯖魚等なり而して此所には特に鉄刀魚の燻製に油を塗布したるもの及燻製製の注油をなしたる製法を示せば他は之れに準じて製造する事を得可し。

製法 一 鉄刀魚燻製油漬

調理 原料は新鮮にして脂肪多きものを採び之れを沸水中にて洗滌し腹部を固きて内臓を除去し腹腔中に及を入れて之を除去す之の際附蓋蓋の接合部と胸部とを連結せる細骨を損えざる様注意す可し然る後之れを沸水中にて洗滌し一旦水切りをなしたる後母氏十五度の沸水中に浸漬すること約二時間其際三十分毎に沸水を攪拌して塩分を平均ならしむ。

第四節 燻製油漬

油漬中原料を一旦燻製したるものに阿列布油を塗布したる後肉詰し又は燻製肉詰したるものに阿列布油を注加し封臘して之れを加熱製了せるものあり而して其重なるものは鉄刀魚及鯖魚等なり而して此所には特に鉄刀魚の燻製に油を塗布したるもの及燻製製の注油をなしたる製法を示せば他は之れに準じて製造する事を得可し。

製法 一 鉄刀魚燻製油漬

調理 原料は新鮮にして脂肪多きものを採び之れを沸水中にて洗滌し腹部を固きて内臓を除去し腹腔中に及を入れて之を除去す之の際附蓋蓋の接合部と胸部とを連結せる細骨を損えざる様注意す可し然る後之れを沸水中にて洗滌し一旦水切りをなしたる後母氏十五度の沸水中に浸漬すること約二時間其際三十分毎に沸水を攪拌して塩分を平均ならしむ。

著者・伊谷は水産業・缶詰業界に研究・技術・教育者として大きな足跡を残す(鈴木善幸元首相が師事し伝記を書いている)。缶詰製造の原理、機械・道具、容器、原料・加工、衛生等、普通では知る機会が稀な缶詰の知識百般が「詰まった」斯界の名著。

25

故実と新式 日本婚礼式

尾関方外 著

B5判・上製・360頁 978-4-283-00883-0
定価 14,850円 (本体 13,500円+税 10%)

図版 90点収録 □ 結婚の意義、婚礼の歴史と種類、民法上の結婚、結婚と遺伝、準備、結婚への修養、婚約への道筋、相性と黄道吉日、結納の取替し、婚約時代、衣裳と調度品の数々、式の仕方、其日の翌方の準備、荷物送と腰入れ、三三九度、立礼と宗教結婚、結婚式後の諸儀式、新夫婦の契り、結婚の届出、新夫婦道徳論、性への理解、良人の義務と責任、妻の義務と責任
〔文祥堂、昭和15年(再版)〕



「儀式の大体を、先人の示すところに従って記述し、判りやすく、また式に臨んでうろうろすることのないように解説」(はしがき)。形式に潜む本質、迷信・習慣の意義を教訓調でなく極めて具体的に語る。特定の作法流派や権威に囚われない、ある時代までの日本の一般的な結婚観が伺える書。

26

かわや 厠考

李家正文 著

B5判・上製・480頁 978-4-283-00884-7
定価 19,250円 (本体 17,500円+税 10%)

図版 33点収録 □ 字義及び起源、名称異語、雪隠の語、建築様式並家相、位置、特殊便所考、共同便所、享楽と刑罰と、贅沢な厠、厠の享楽、厠の刑罰、雪隠用具雑考、厠中用具、手水鉢、厠の神と祭と、厠の神様、厠の祭祀、迷信口伝並呪(まじない)、口伝の話、呪雑聚、黄金の芸術、便所哲学、落書きの話、便所怪異事件、自殺、墜死、盗人、火事、厠の妖怪、変態性格者、便器褻器溺器、字義、種類、便器雑話、厠の衛生掃除、糞壺の話、掃除衛生、厠に纏わる雑談、上厠雑考、便所漫材、屎尿の概要
〔六文館、昭和7年〕



「極めて真面目な態度で、あらゆる文献に徴して、この比類稀な研究を大成」(序・武田祐吉)。トイレ民俗学があるとしたら本書が嚆矢と言える。執念の文献集成。

27

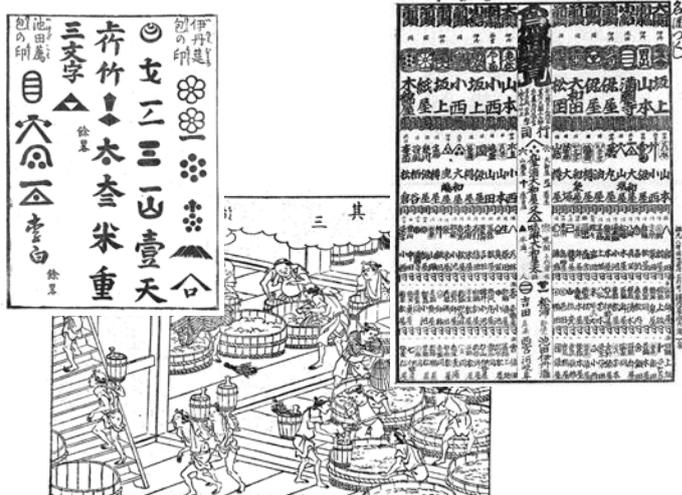
和漢 酒文献類聚

石橋四郎 編

B5判・上製・850頁 978-4-283-00886-1
定価 33,000円 (本体 30,000円+税 10%)

図版 29点収録 □ 酒の紀原/名源/古代酒/みき、八醞酒、天甜酒、黒酒白酒、あまざげ/異名/さい、くこん、/酒の種類/和酒/清酒、濁酒、白酒=練酒、名産酒、加合酒、焼酎=泡盛、屠蘇酒/薬酒/異国酒/醸造/由来/清酒造法、水、米/器具/みわ、いはひべ、酒甕、桶、樽、酒槽、甑/麴、蘖、もろみ、糟、粕/酒と人事/行事/儀式典礼/酒と神仏/酒と故事熟語/俚諺/酒と職業/酒屋/法令税制/量衡/看板/酒と医薬奇法/酒と姓氏人物/酒と動物/鳥類、虫類、魚介類、獣類/酒と植物/酒と飲食物/飲酒/煖酒/酒徒/文献と詩歌/酒宴酒興/飲酒の器具/盃/土器、盞、猪口/瓢/樽/銚子/德利/附録・酒襟志索引/名の根源/上古代酒/音曲歌謡/異名考/諸白考/灘酒考/酒価の今昔と税制/徳川期の洋酒考/酒樽三千年史/
〔西文社、昭和11年〕

酒にまつわる記述を約三千六百項目に整理した〈引用文献集成〉。名称、製法、飲酒、器具、販売、故事など、和漢の書に見える酒の博物的知識を集約した労作。博搜した文献は明治以前の八百数十種、付録も多種多様。



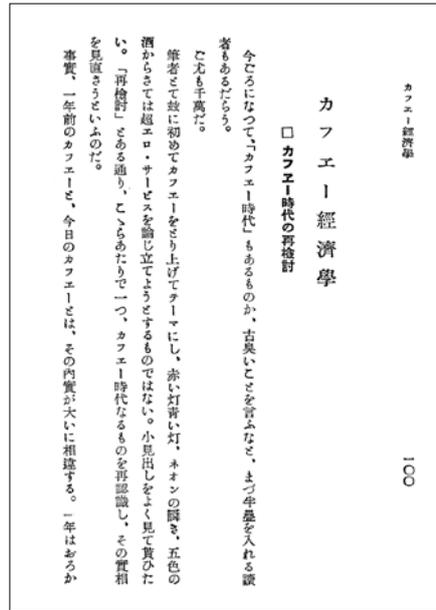
飯の社会学

吉方一広 著

B5判・上製・340頁 978-4-283-00887-8

定価 14,300円 (本体 13,000円+税 10%)

飯神は貧乏風に乗って / 飯の欠乏史話 / カフェー経済学 / 宗教復興物語 / 中小商工のプロフェシル / 鮮満一巡記 / 百姓地獄 / 必要の弁證法的展開 / 飯を裸体にする
〔日本公論社、昭和10年〕



「飯から発生した一切のデコレーションを剥ぎ去り、飯から作り出された一切の嘘を看破」すると宣言。思想、主義、宗教、経済、社会、制度、歴史、風俗など人間の作り出したすべてのものの根本を、生きることに直結する「飯」の観点から批判。過激な内容のため伏せ字や落丁で一般に流布された異色の書を完本で複製。

茶室と茶庭図解

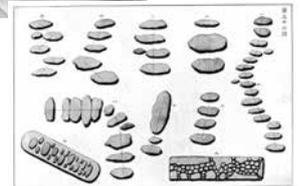
杉本文太郎 著

B5判・上製・360頁 978-4-283-00888-5

定価 14,850円 (本体 13,500円+税 10%)

図版72点収録 □ 八窓菴開席茶会記 茶道総論 / 濫觴 / 露地 / 石組 / 飛石 / 要石 / 樹木 / 手水鉢 / 燈籠 / 雪隠 / 図解 / 木割及び各部の寸法
〔建築書院、大正8年(5版)〕

「茶道の四能 = 能く和し 能く敬し 能く清く 能く寂かなり」茶室・茶庭の造作、道具すべてにわたり、多数の写真と図を用いて茶の湯と数寄について解説。各部名称、細かな寸法、風情を詠む和歌の例示など、茶道の本質を理解する格好の書。(同著者には「こと典百科叢書・第21巻『最新図解 日本造庭法』がある)



趣味と実用 盆栽の仕立方秘訣

盆栽芸術研究会 編

B5判・上製・600頁 978-4-283-00889-2

定価 24,200円 (本体 22,000円+税 10%)

□図版45点収録 盆栽の意味と鑑賞 / 盆栽趣味の大衆化 / 由来と発達 / 趣味と理想 / 鑑賞と重点 / 流行と選択 / 盆栽の基本的要件 / 分類と用語 / 樹木各部 / 鉢類各種 / 各部布置 / 陳列鑑賞 / 盆栽培養の一般知識 / 設備と用具 / 用土の種類と調整法 / 肥料の種類と施し方 / 灌水の必要と其仕方 / 繁殖と地植 / 植込と植替 / 整樹法 / 石付け法 / 苔の種類と付け方 / 病虫害の駆除法 各種盆栽の仕立方〔収録植物40点〕
〔教文社、昭和15年(4版)〕

盆栽の仕立て方は専門家・愛好者の独善に陥るおそれがあり、秘訣が開陳されない傾向がある。理想に走りすぎず、実際に囚われすぎない、調和のとれた標準的仕立て方を説く。半分以上が具体的植物・草木の仕立て方であてられ、実用である。



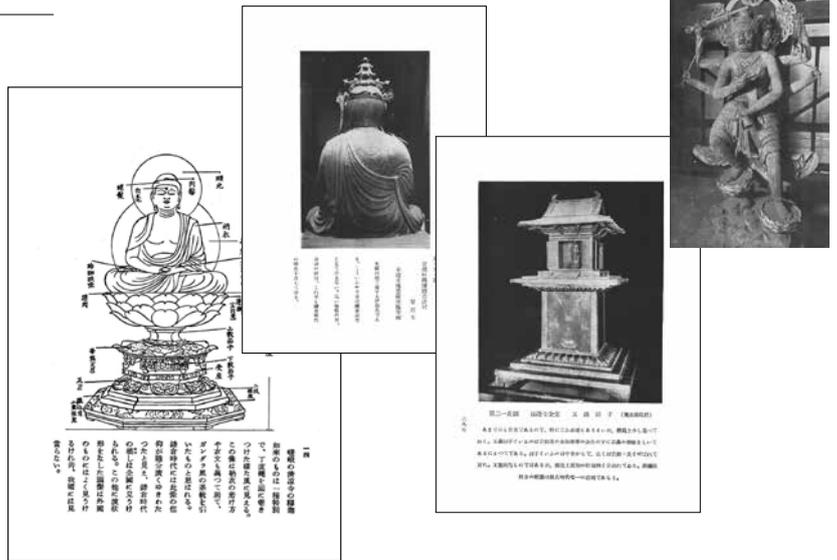
34

仏像彫刻

みようちん 明珍恒男 著

B5判・上製・360頁 978-4-283-00894-6
 定価 16,500円 (本体 15,000円+税 10%)

著者は多数の著名な国宝仏像の修理を手がけた仏師であり彫刻家。彫刻であるが芸術とは違う仏像彫刻の要諦を万人向けに開陳。実例は自身が手がけた、あるいは見たものだけに限り信頼性が高い。用語解説・索引が充実、仏像鑑賞に大いに益する。彫刻及び仏像彫刻という意義 / 仏像の種類と造頭の目的 / 仏像の形相：如来・菩薩・明王・天部 / 仏像の荘嚴=本体・光背・台座・天蓋・厨子 / 材料及び製作法=木造・石造・鑄造・打物・塑造・乾漆 / 寸法及び測定法 / 各時代の様式と特徴 *索引(仏像遺品・仏師名・術語) □写真図版約 270点収載 [スズカケ出版部、昭和 11]



仏像の「彫刻」に開眼して、さらに味わい深まる古都歩き。

35

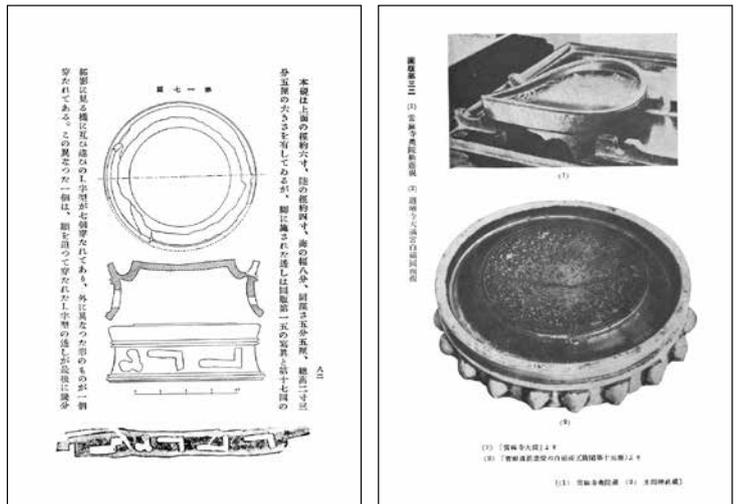
本邦古硯考

こけん 内藤政恒 著

B5判・上製・300頁 978-4-283-00895-3
 定価 14,850円 (本体 13,500円+税 10%)

骨董・鑑賞用として、また実用の文房具としてでなく歴史・考古学的対象として硯(すずり)を本格的に研究した初の書。可能な限りの実物の実相に触れ、文献を渉猟し、支那朝鮮から日本古代の硯の文化を明らかにした名著。硯という語 / 「古硯」の名称 / 支那・朝鮮に於ける硯の発達と我国への渡来 / 正倉院文書等に見えたる硯 / 平安時代以降の硯 / 硯の需要の増加 / 古硯の遺品 / 渡来の硯 / 古硯の製作 / 硯に現われたる上代人の考え / 工芸品としての古硯の価値 / 文化と古硯 □写真図版約 75点収載 [養徳社、昭和 19]

硯に見るずっと昔の日本人の意識・手仕事。



36

先賢と遺宅

きと 城戸久 著

B5判・上製・320頁 978-4-283-00896-0
 定価 15,400円 (本体 14,000円+税 10%)

日常起居する住宅には住む人の個性がでる。偉業を成し遂げた人の遺宅なら尚更その風格を留めている。遺されていた江戸時代の先賢の旧宅を訪ね建築学の視点から記録。先賢の人となりを感じられる稀有な好資料。(収録の旧宅・庵) 僧契沖 / 荷田春満 / 賀茂真淵 / 本居宣長 / 石川丈山 / 水戸光圀 / 頼山陽 / 大塩中斎 / 伊能忠敬 / 森野賽郭 / 松尾芭蕉 / 服部土芳 / 向井去来 / 金福寺の芭蕉庵 / 横井也有 □写真図版約 120点収載 [那珂書店、昭和 17]

芭蕉、宣長、伊能忠敬、水戸光圀は、どんな雰囲気の中で暮らしていた？



37

日本珠算史

溝江清 著

B5判・上製・220頁 978-4-283-00897-7

定価 11,000円 (本体 10,000円+税 10%)

コンピュータの時代になっても廃れない日本の珠算の底力はどこにあるのか。社会・経済と学問としての算術(和算と洋算)を時代を追って概観。人名多数。和算の歴史と業績を要領よくまとめる。算盤(ソロバン)の起源・伝来・名称由来 [勃興] 毛利重能:本邦初の数学書・秀吉 [発展] 吉田光由「塵劫記」/関孝和(関流)点鼠術 [最高潮] 関流、最上流の大論争/庶民・武士の珠算目的 [衰退] 軍備・航海・諸産業問題と西算速知/珠算廃止(明治7)と寺子屋家塾の実用教育 [再興隆] 商戦ノ武器・実用主義教育説/高等小学校正科/四ツ珠算盤 □写真図版約45点収載 [同文館、昭和15]

实用だけじゃないソロバンの歴史。さながら和算史。



38

不知火の研究

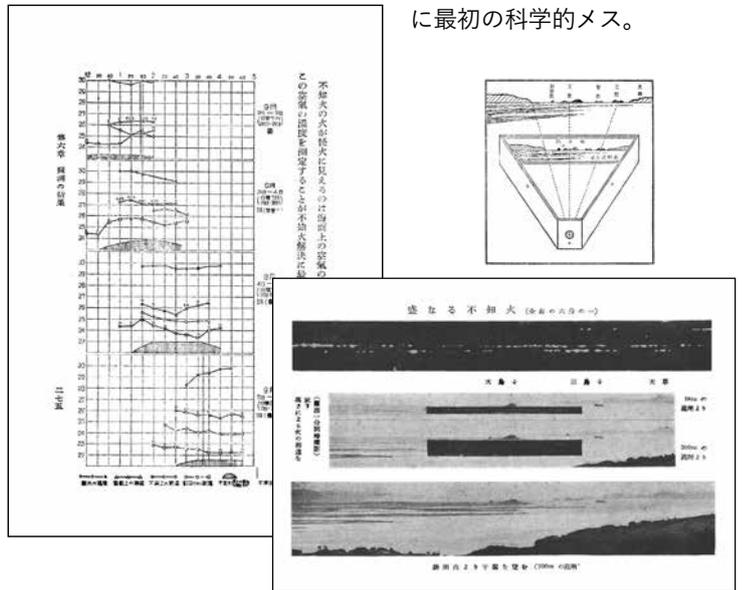
宮西通可 著

B5判・上製・430頁 978-4-283-00898-4

定価 20,350円 (本体 18,500円+税 10%)

九州の八代海・有明海で古来、いさり火が細長く伸びて見える現象「不知火」。怪火と不思議がられていた現象に本格的に科学(物理・気象)が挑んだ研究記録。[文献に現れたる不知火] 日本書紀・風土記、火国の由来、万葉集、近世、地誌・辞書等に見る不知火、妖怪的取扱、蟹気楼の説明、夜光虫説、研究史 [昭和11・12年の研究] 正体の探索、松明を海上に、連続スペクトル、蟹気楼の発見、八朔の研究、島原南風楼・佐賀県稲佐神社・福岡県黒崎、光源は夜光虫でも燐光でもない、親火が分れる訳、気象光学的検討、ナンセンス物語 □写真図版約130点収載 [大日本出版、昭和18]

今でも見られるという現象に最初の科学的メス。



39

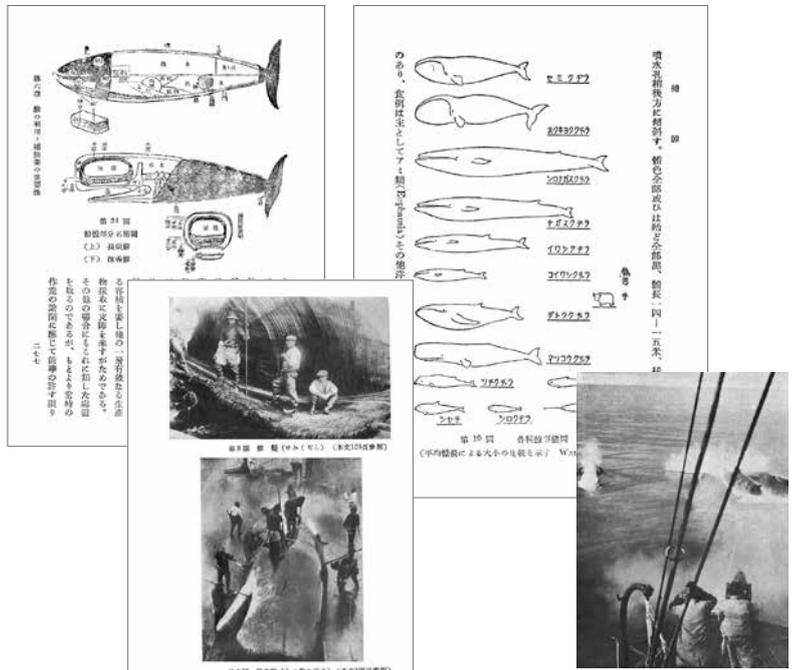
捕鯨

馬場駒雄 著

A5判・上製・350頁 978-4-283-00900-4

定価 15,840円 (本体 14,400円+税 10%)

本邦初(昭和初年)の南氷洋工船捕鯨を指揮した著者が捕鯨の実態を一般に向け開陳。捕獲制限の世界的議論が絶えない現在、漁業としての捕鯨を再考するために必読。我国・世界捕鯨の沿革・現勢/(現代捕鯨の発達)南氷洋の開拓、我国捕鯨業の躍進/生物学上より見たる鯨、形態及び習性/(現代捕鯨法)捕鯨船、捕鯨工船、漁具及び処理具、近海捕鯨法、母船式捕鯨法、南氷洋捕鯨及び北洋捕鯨、捕鯨従業員/鯨の利用と捕鯨業の重要性/鯨の保護捕獲制限の問題/我国の捕鯨規正制度、国際捕鯨協定、捕鯨取締の意義 □写真図表約90点収載 [天然社、昭和17]



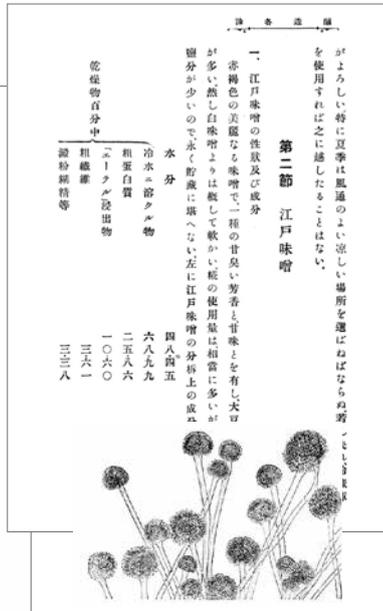
実用味噌醸造法 訂正第二版

木下浅吉 著

A5判・上製・410頁 978-4-283-00901-1

定価 16,500円 (本体 15,000円+税 10%)

大蔵省醸造試験所技師の著者による味噌〔本巻〕、醤油〔次巻〕醸造法講義。伝統的方法を理解しつつ「旧慣を墨守」するなかれと経営者・現場職人や杜氏に理論を説く。〔醸造総論〕起源、種類、産地 / (原料) 大豆、米、大麦及び裸麦、食塩、水 / 原料の処理法 / 麹室 / 麹菌及び種麹 / 麹の製造法 / 仕込及び熟成 / 味噌の一般鑑別、貯蔵及び分析法 / 〔各論〕普通味噌 (白味噌、江戸味噌、仙台味噌、麦味噌・田舎味噌、馬鈴薯味噌、一夜味噌、玉味噌) / 溜味噌及び八丁味噌 / 嘗味噌類 / 特許に係る味噌の製麹法及び醸造法 □写真図表約 80 点収載 (明文堂、大正 10)



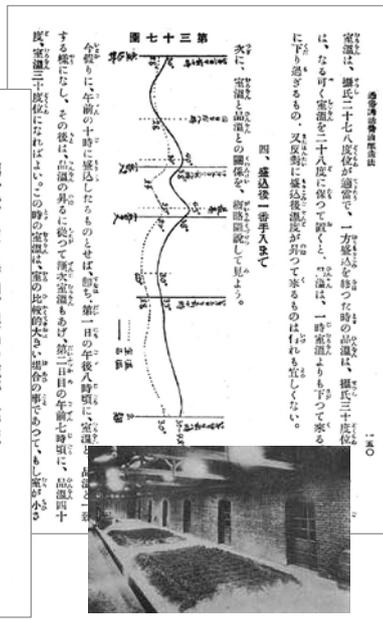
通俗講話醤油醸造法

木下浅吉 著

A5判・上製・590頁 978-4-283-00902-8

定価 24,200円 (本体 22,000円+税 10%)

いまや日本人だけでなく世界中の食生活に浸透しつつある醤油。つねに改良を旨とする製法の基本的考え方を解説。 度量衡及び醸造微生物 / 原料 (大豆、小麦、食塩、水) の処理 (大豆の煮熟・蒸熱、小麦の炒熬・割碎、塩の溶解) / 麹室 / 麹菌・種麹 / 製麹 / 諸味の仕込・熟成・压榨 / 薄口醤油、製品の鑑別・貯蔵〔増補〕実地醸造試験成績、諸調査 / 製麹に硫酸添加 / 小麦代用品として燕麥使用、醤油諸味に乳酸菌の添加 / 壘詰醤油の殺菌及諸味の速醸方法と其成績 □写真図表約 100 点収載 (今野商店出版部、大正 15)



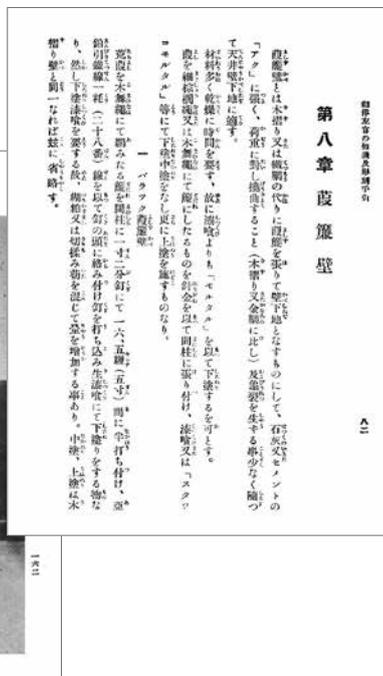
和洋左官の知識及彫刻手引

中西由造 著

A5判・上製・240頁 978-4-283-00903-5

定価 10,560円 (本体 9,600円+税 10%)

建築の仕上げ (内外装・装飾等) をする「左官 (さか)」職人のための技術書。材料、設計、実地の全般にわたる懇切な指導書。 壁材料 / 壁材料表及工具の種類 / 小舞壁 / 木摺壁 / 鉄網壁 / 鉄網混泥土壁 / メタルラス壁 / 葎簾壁 / 下地壁 / 堅瓦壁 / 石目地壁 / タイル張り壁 / 人造石其他各種の塗 / 人造大理石 (内部用) / 外壁表面仕上 / 塗装仕上の欠点、セメントガン吹付、防水剤の種類 / 石膏壁及石膏工事施工法 / 蛇腹 / 桂型 / 漆喰彫刻 / 近世式土蔵 □写真図表約 120 点収載 (吉田工務店出版部、昭和 15)



43

左官技法 壁の作り方

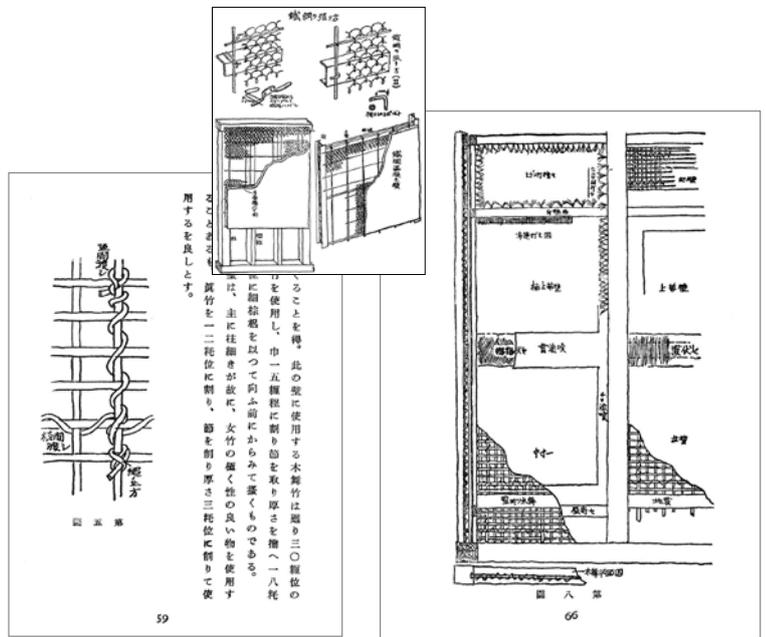
森規矩郎 著

A5判・上製・230頁 978-4-283-00904-2

定価 9,460円 (本体 8,600円+税 10%)

刊行時(昭和初年)すでに「我が国三千年来の左官技法を伝えるの少なくなりつつある」(序)との状況であった。普及する洋式も視野に入れた実技解説書。塗壁材料・用具(色砂・色土、海苔類)〔壁工事〕壁下地の分類/木舞壁施工法、壁の上塗分類、大津壁の種類と施工法、漆喰壁(白土壁)、砂壁、土物壁、木摺漆喰壁、モルタル鉄網壁、葎簾壁等の施工法、下地壁、防水剤/上塗仕上げに起る故障と其の原因/外壁表面仕上げ(タイル張り壁、人造石、壁裝飾塗料)/室内の壁仕上げ(人造大理石)/壁面坪測定表

□図表約 60 点収載 [東学社、昭和 10]



44

家相と住宅

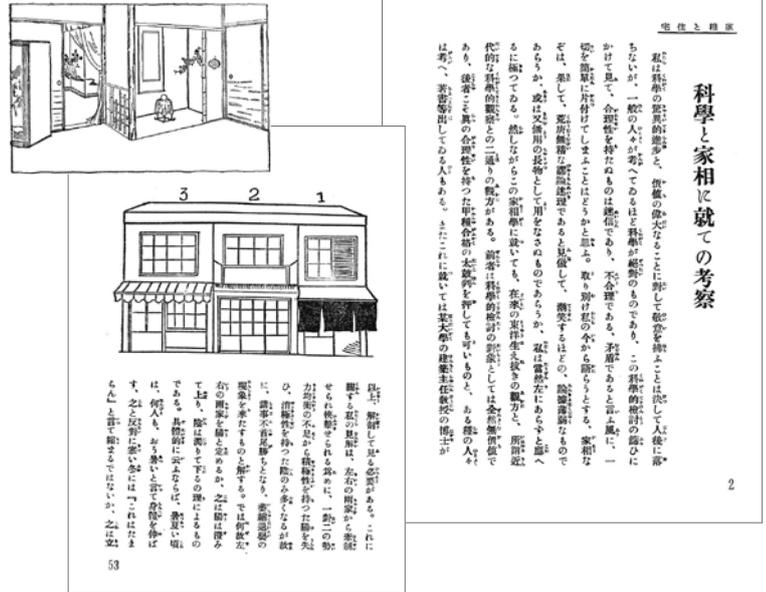
岡本 陽 著

A5判・上製・330頁 978-4-283-00905-9

定価 13,200円 (本体 12,000円+税 10%)

家相は古来の法則・古人の説ばかりで観るものではない。現代に合理的な見方を多くの実例をもとに示す。科学と家相に就て/転居と方位/干支及び十二支/陰陽/鬼門/磁石の据え所/家相上に於ける最高理想の原則/地鎮祭/鳥瞰的に見て家運の吉凶を知る秘法/八方塞り/車庫門/玄関/神棚/仏壇/床の間/湯殿/便所/窓/畳/階段/井戸/~な人の出る家相/住宅建築の常識/押入/室内裝飾/住宅と日光/飲料水と下水道/売家を買う時の注意

□図版約 140 点収載 [東学社、昭和 11]



45

日本木彫史

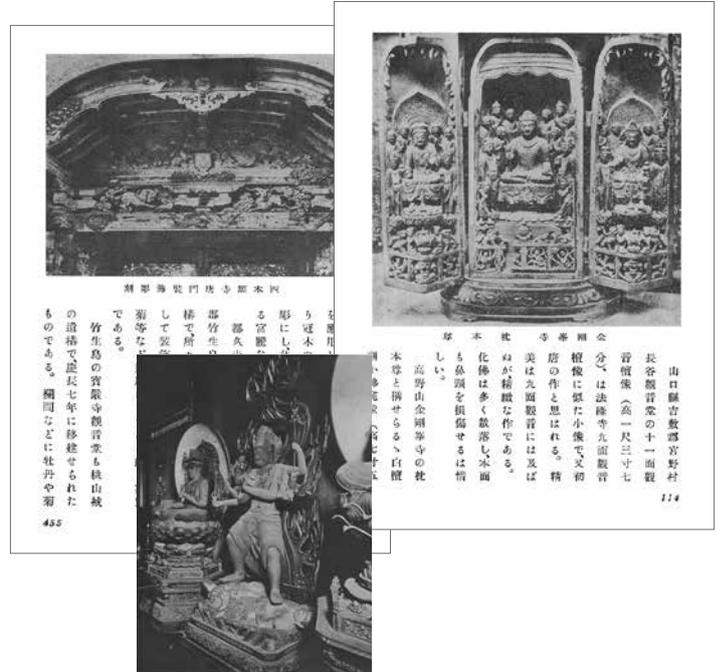
坂井犀水 著

A5判・上製・650頁 978-4-283-00906-6

定価 25,850円 (本体 23,500円+税 10%)

各時代の文化・美術を概観し彫刻から木彫の歴史を通観。序に九鬼隆一、森林太郎、伊東忠太、関野貞、黒板勝美等、執筆を後援した錚々たる顔ぶれが並ぶ。口絵 30 数点を含む多数の写真は貴重。仏教渡来以前、飛鳥、白鳳、天平、平安朝、鎌倉、室町、桃山、江戸、明治時代/木彫沿革/仏教及び美術/工人/主なる木彫遺品/文化及び美術/木彫作家・銘記/建築裝飾彫刻の発端/遺構/舞楽面/能面と作者/彫刻の衰微/建築裝飾彫刻の勃興と其の遺作/仏像の彫刻と其の作家/根付及び人形/木彫作家列伝

□写真図版約 160 点収載 [タイムス出版社、昭和 4]



装束図解全

関根正直 著

A5判・上製・630頁 978-4-283-00908-0

定価 25,300円 (本体 23,000円+税 10%)

①②の二書を合本 (①『重修装束図解 服制通史』〔林平書店、昭和12年再版〕/②『装束図解 付甲冑武器図解 上・下』〔六合館、昭和3年増訂15版]) ◇「古事類苑の服飾部も故実叢書の装束抄類もいまだ刊行せられざりし時…平安朝時代の中頃より、室町時代の初期にわたる草子物語、また軍記類を読まむの参考たらしめ、且そのかみの服制・軍装の一端をも知らしめむの旨意にて編述…」 ◆①朝服束帯/平常服/女子正装/褻の服装/童装束/法体装束/太古・上古前・後期・中古前・後期・近古・近世・現代/男女装束重色目・女子装束重桂色目一覧/②正服/平常/公家の略服並に武家服装/女子の正装/晴の服装/褻の服装/童装束/法体装束/甲冑/武器/弓矢/刀剣/馬具 □図版計約170点収載



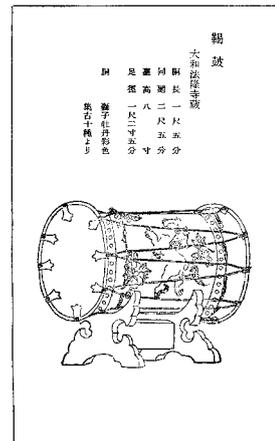
雅楽

おおの 多忠龍 著

A5判・上製・300頁 978-4-283-00909-7

定価 12,980円 (本体 11,800円+税 10%)

代々宮廷雅楽家の家に生まれた雅楽師で宮内省楽部楽長であった著者による軽妙洒脱な随想(口述筆記)。日本の強さと雅楽/千三百年の雅楽の伝統/外国人を驚かせた「越天楽」/雅楽の楽器について/楽器の名品「青葉の笛」など/「鳳笙名作人名録」そのほか/南蛮響銅と楽器師神田重助/楽家の家柄と「三方の楽人」/多祭のこと・そのほか/延遠館の舞楽のことなど/明治初年の楽制と林広守/現在の楽制のことども/修業と「庭燎」の秘曲/世襲の芸と楽家保存金/「御神楽ノ御儀」と新嘗祭の御祭典/クラリネット修行に洋行志願/神楽歌の意義と日本国民/大槻如電・近衛直麿・相馬孟胤/慶喜公と碁を打った話/「明治音楽会」と彦根藩/雅楽と大東亜のくにぐに □写真図版6点収載〔六興商会出版部、昭和18年再版〕



千三百年の雅楽の傳統

「つたい、雅楽といふ音楽がなぜ立派なのか、これを説明するとすると、なかなか容易なことではない。むづかしい言葉でない、いろいろ理屈をつけれぬのだから、私にはさういふむづかしい理屈を言へない。私は私らしく、私なりに考へてゐること、そのまゝ申しあげることにはしますが、まづ、まづきも言つたやうに、聖徳太子さま以来千三百年の歴史があるといふこと、これがひとつの證據になるんぢやないでせうか。しかも、千三百年前から傳はつてゐる音楽が、そつくりそのまゝのかた、

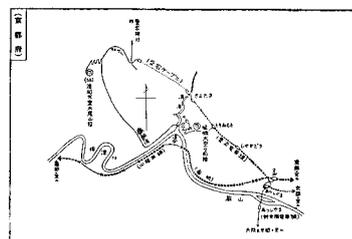
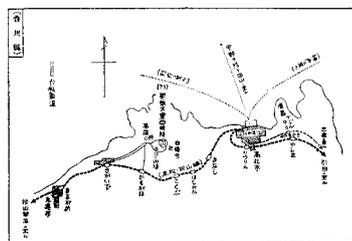
歴代御陵めぐり

合田安吉 編著

A5判・上製・520頁 978-4-283-00910-3

定価 21,120円 (本体 19,200円+税 10%)

著者は皇陵参拝会所属。天皇等略歴・陵史・附記・交通・参拝順路を記し、写真も著者が4年がかりで撮影。「…其他御模様等に就ては数説ある場合は之を多説に拠り、又御陵墓に関する考証等は論議に亘るものは之を避け、専ら文献上周知の事実と認むるもののみを謹載し奉る…」 山稜沿革概要/天皇陵等143か所/御治定御陵府県別表/陵墓管守区域表/皇室陵墓令・同施行規則/后妃以下称谓略解 □写真図版約135点収載〔大文館書店、昭和17年六版〕



49

日本 全国神社物語

倉田白峯 著

A5判・上製・330頁 978-4-283-00911-0

定価 13,200円 (本体 12,000円+税 10%)

祭神・起源・社殿・祭典・交通・参拝順路・付近の名所他、各神社の特徴・特記事項を、社格別に199社掲載、半数以上に写真添付。府県別目次付き。「神ながら日本」を書いた心もちを延長して…やさしく、上級ならば小学生にも会得出来るように書いてみた…。 神宮、明治神宮、官幣大社＝日枝神社ほか57・中社＝鎌倉宮ほか25・小社＝大國魂神社ほか5、国幣大社＝南宮神社ほか6・中社＝鶴岡八幡宮ほか46・小社＝箱根神社ほか33、別格官幣社＝靖国神社ほか25 □写真図版約110点収載 [大洋社出版部、昭和13年六版]



50

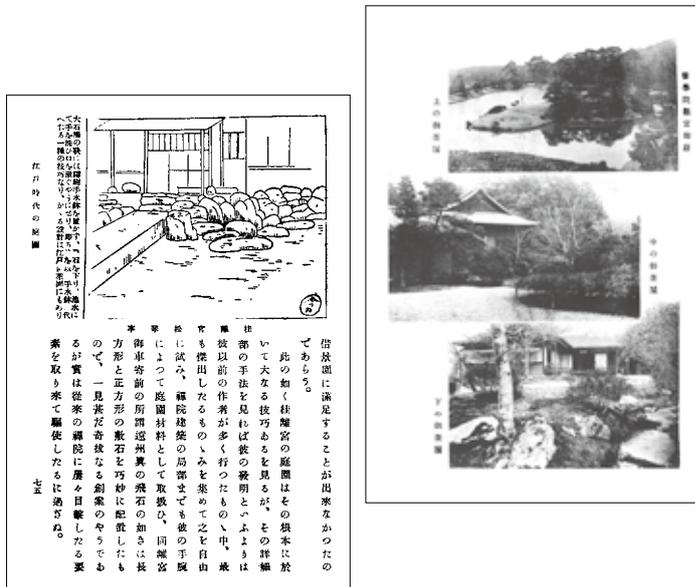
増補再版 日本名園記

龍居松之助 著

A5判・上製・330頁 978-4-283-00912-7

定価 13,200円 (本体 12,000円+税 10%)

「遍く文献を渉猟するのみならず、広く各地に散在する名園を訪ひ、周密なる実地踏査を遂げ、文化史的立脚地より之を総合し説述せらる…。」日本庭園史の概観と、寺院庭園を中心とした現存する古名園を、時代別に55園紹介。日本庭園は自然主義/鎌倉時代以前/室町時代(鹿苑寺ほか14園)/安土桃山時代(智積院ほか11園)/江戸時代(大徳寺方丈ほか30園)/名園保護に関する私見/日本名園記を読む、併せて庭園に就て(徳富蘇峰) □写真図版約80点収載 [嵩山房、大正14年増訂再版]



別巻I

「こと典百科叢書」活用・必携 第1～50巻・目次索引

大空社編集部 編

A5判・上製・670頁 978-4-283-00913-4

定価 26,400円 (本体 24,000円+税 10%)

既刊全50巻の目次を複製収録(一部新組)し、目次から主要キーワードを採録した索引を付す。各巻の書誌・収録内容情報も加え、豊富で多様な50巻への実践的案内となる。厚みある日本文化に縦横無尽に切り込める「累積索引」を目指す本叢書を、最大限に活用するツールの第一弾。今後50巻ごとに編集刊行の予定。

Table of contents for the index volume, listing various topics and their corresponding page numbers across 50 volumes.

・〈目次索引〉で見たい巻を探す。

51

神祇に関する制度・作法事典

神祇学会 編

A5判・上製・690頁 978-4-283-00915-8 定価 28,050円 (本体 25,500円+税 10%)

「神国日本」「国家神道」の実態を詳細にわたり具体的に伝える貴重文献。宗教・思想として生活・社会に浸透していた近代日本の根本制度をこれほど平明な説明でくまなく叙述した事典は、現在でも得がたい。歴史、法令、神社縁起、諸式、豊富な祝詞実例、祭祀等、神道全般についての本家本元によるお墨付き百科と言える。ほぼ総ルビ。巻頭：推薦の辞（宮地直一） 神国の意義／神宮・神社／祭祀制度／神饌幣幣帛とその供進／公費供進／神社祭式と幣帛供進使及び随員の行事作法／祝詞（祝詞義解、御告文と御祭文）／忌服と除服／氏神と氏子／私祭祀〔特殊祭祀〕（民間祭祀の意義、奉安と其の神々・お宮、奉斎の調度、お供物、拝み方、禁忌その他、祖霊祭）／主なる祭神の事歴（皇統の祖神、天神地祇、天皇、皇族、皇臣）／神社の建築／教派神道の大要／神宮及官国幣社一覧 □写真図版 53点 収載〔光文堂、昭和19年訂正3版〕

52

式辞林

自治館編輯局 編

A5判・上製・1020頁 978-4-283-00916-5 定価 35,200円 (本体 32,000円+税 10%)

〈式辞=公の儀式や集まりに際して朗読される挨拶や文章〉。本書は、多種多様な場面（機会と人）を想定し、範とすべき式辞にどのようなものがあるか、代表的な数例を具体的に示し引けるようにした「式辞の辞書」。今日でも、挨拶・訓話・演説・講話のためと実用を標榜した書が絶えないが、これほど多彩・豊富な場面にわたり、実践に役立てやすい具体例がぎっしりつまったものは見当たらないだろう。テーマ索引、字解（語彙小辞典）も付て便利。刊行時の日本社会と人々の生活や言葉の様子をうかがうにも有効な「実用+史的」資料である。巻頭：序（大隈重信）〈区分〉政治（官公衝、官公吏、行政区）／教育（学校、教員・学生）／経済（勸業設備、土木交通、公共経営、私設企業）／兵事（平時、戦時）／社会（風致、社交、修養、博愛、宗教）〈場面〉祝賀会、新築落成式、開会・開校・開館・開院・開場・開業式、創立式、発会式、起工・竣工・開通式、卒業式、追悼会、除幕式、記念会、表彰式、授与式、歓送迎会、懇親会、新年宴会・忘年会、遷宮式・晋山式、弔事、祭文等々）〔自治館、大正5年4版〕

53

図解 詩吟法大鑑

古川太 著

A5判・上製・630頁 978-4-283-00917-2 定価 28,050円 (本体 25,500円+税 10%)

現代でも根強い人気を保つ詩吟の世界。箏曲家としてきこえた著者（1911～1964。東京音楽学校〔現・東京芸術大学〕卒。宮城道雄に師事）は「声がよくて、節がよくて、其の上に詩其ものをよく理解されて、吟ぜらる」（序：西川光二郎）と称賛されていた。詩（漢詩）と音楽を兼ねそなえた日本独特の詩吟の世界を語るには最適であった。簡潔で分かりやすい説明と豊富な実例で初心者から熟練者まで役立つ内容。序論（音楽の力、詩吟の徳・格法、独習について）／節篇（譜の必要、拍子を取りながら吟ずる法、宮音について、節廻し）／発声篇（姿勢、声は何処から出すか、呼吸、声の養生）／詩吟夜話（舞台の詩吟、斎吟について、音盲の人の行くべき道、児童・婦人の詩吟、音楽の好き嫌い、詩吟の分限、レコードによる独習法・先生に就いて修業する心得、美声と悪声）／和漢百人詩集（日本篇 菅原道真・頼山陽・吉田松陰・乃木希典他 48人、支那篇 李白・杜甫・白楽天・蘇東坡他 50人）写真図版 38点 収載〔輔仁社・凍江堂、昭和12年3版〕

54

水の生活科学

村上秀二 著

A5判・上製・490頁 978-4-283-00918-9 定価 20,900円 (本体 19,000円+税 10%)

水と人間の関係を博物学的にとらえたと言っていほど広汎な内容をもつ特異な書。物理・化学、生物、環境、地誌、文芸、文化、そして戦争と社会——これほど人間的な視点から生活に身近な水を実感させる書は珍しい。専門に走らず、「誰にも親しまれやすいように（自序より）」探究・説明された異彩を放つ科学読み物である。豊富で珍しい写真も特色。

水の心（創世説話、伝説、湧水）／戦争と水（兵隊、空襲、築城、艦船）／水の姿（微少水滴群：雲霧靄露、動く水：泉泡波、体外に出る水：涙息汗尿、湿の種々相：湿度・潜熱）／水の性格（降水、河川、湖沼、地下水、鉱泉、体内、権利）／水の力（たえる、ゆする、くたす）／水の変貌（色、水色の感化、虹、水あか水さび、硬軟水、紋様、卍）／水の日記（温度、洗濯、衣服、料理、農家、茶の湯、美容、風呂）／水質と生物（淡水、PH、放射能作泉、葉湯、海水と生物発祥）／水と産業（繊維、化学、醸造、金属）／麗水誕生（濁水の清麗、軟水法、濾水器、飲料水、用水と廃水）／水の秘技（音、音色と波、戯れ、氷塊変幻、花籠、雪華氷華）／水の精（純水、単複三水、重い水、分子及原子構造）／季節の水（雪の夜、雨の日、夕立、霰霰雹） 写真図版 188点 収載〔柏葉書院、昭和19年改訂3版〕

第1~50巻 内容キーワード(抄)

数字は巻数

★第1~50巻から内容・テーマをキーワードで拾い上げてみました。これだけでも、書名だけでは見えない「こと」の多彩色、豊富さが分かります。

[あ] 相性 25 アイディア 1 飛鳥 5 遊鳥 8-10 阿伏陀観音 15 天の橋立 7 有明海 38 家柄 47 位階塾等 12 医学史 27 錨 16 粋 11 石塚式食養生法 19 石灯笼 21 意匠 16 衣装 16 板橋火工廠 6 銀杏 16 一休和尚 8 厳島神社 7.15 逸話 8-10 井戸 21 糸巻 16.46 稲妻 16 猪苗代湖 7 伊能忠敬 36 遺物 5 医療 27 石見国 32 インキ 2 印刷 1.2 印章 2 飲食物 1.14,27 隠宅 44 陰陽 44 飲料水 14.44 植木鉢 30 羽越線 15 兎 16 打掛 12.46 団扇 16 梅 16.30 運動 1.17,19 衛生 1.9,17,26,44 米糞 19 越天菜 47 江戸時代 21.34,45,50 絵具 2 海老 16 烏帽子 16.46 延喜式 46 園芸 30 煙筒 6 煙突 24 鉛筆 2 屑 46 扇 16 大阪 3.15,32,33,49

応用生物学 27 大塩中斎隠棲の 家 36 大津(壁) 15.43 岡本一平 8 隠岐国 32 沖繩県 49 桶 27 押入 44 小樽 15 鬼 9 折形 31 音曲歌謡 27 温泉 7.15,19 [か] ガーデニング 30 怪異 26 絵画 12 開化都々 11 外国人 47 海水浴 7.19 階段 44 外地 28 害虫 4 懐中物 12 ガイドブック 15 貝原益軒 19 街路樹 22 家運 44 家屋 5.21,35,44 化学 4.6 科学 1.2,6,8,13,44 雅楽 47 垣 16.21 柿 30 儀礼 27.31 銀 13 禁煙 17 近畿 7.15 金言 17 禁制 19 筋肉 46 加工法 24 笠 16.46 風折烏帽子 46 飾大刀 46 火山灰 42 火事 26 火箭 6 家相 26.44 刀 46 帷子 46 価値 35 カチューシャ 32 楽器 47 河童 8 家庭料理 20 蟹 16 胡桃 16 黒草威 46 鎌 16 燻製 24 軍服 46 壁 42.43 鎌倉時代 21.34,45,46,50 籠 44 紙 2 神(棚) 8.26,27.44 髪 46 雷 10 賀茂真淵 36 家紋 16 火薬 1.6 唐草 5 唐衣 46 唐草瓦 5 樺太 49 扇 26 瓦 5.42 環境 22 観光 15 冠婚葬祭 31 灌水 22.30 笛詰 24 鉦 3 看板 27 漢方 19 冠 46

公園 21.22 弁 16 工学 4.13 航空機 14 工芸品 35 皇后 46 考古学 5 工作機 1 高山植物 18 麴 27.40,41 甲子園 15 考証 16 小唄 11 講談 8.10 交通 1.15,17 神戸 15 蝙蝠 46 高野山 15 行楽 7.15 香料 14 蕎麦 13 古瓦 5 国内産業 14 国分寺 5 苔 30 語源 10.26 古建築 5 腰掛 21 故事熟語 27 腰巻 46 古代酒 27 滑槽 10.11 骨董 35 古道具 3 ことば 8-10 小咄 10 呉服 16 古物 2 胡麻 15 古ム 14 小麦 13.40,41 米 27 子守歌 32 娯楽 1 ゴルフ 19 昆虫学 23 婚礼 3.25,31 [き] 祭祀 26.46 裁縫 12 細胞 4 蔵王 15.18 左官 42.43 桜 16.30 柘榴 30 酒 14.27 笹 16 雑謡 32 茶道 29 深呼吸健康法 19 神社(仏閣) 7.44 神仏 27 進物 31 森林気浴 19 水泳 1 水郷めぐり 15 推古天皇 34.48 水産(業) 1.14,24 水仙 16 随筆 8-10 水墨画 33 スープ 24 杉 16.30 スキー場 7 頭巾 16 鈴 16 釜 16 硯 2.35 砂壁 43 静岡 29 自然 22 時代考証 12 時代風俗 11 地鎮祭 44 漆器 14 実業家 14 漆喰 42.43 疾病 27 七宝 16 自動車 44 地紋 46

シャープペンシル 2 清酒 27 精神的健康法 19 製図器 2 社会慣習 25.31 社会通念 8-10 社会風刺 32 笏 46 写真 1.7,15 ジャム 24 習慣 26 祝儀袋 31 住居・住宅 36.44 修繕 3 習俗 31 茶道 19 十二支 44 十二単 46 祝事 31 珠算 37 酒造技術(史) 27 宗教 27.28 樹木 21.22,29,44 酒類業 27 棕櫚 16.18 商業 13 商業史 28 荘厳 34 醸造 14.27,40,41 正倉院 35 牛乳 13 焼酎 27 聖徳太子 48 樟脳 14 商品 14 醤油 20.40 昭和初期 7 食育 20 食塩 13.40,41 食材 20 植生 22 食生活 20 職人 5 食品 13 食品科学 24 食品工業 27 植物 21.22,30 植物園 22 植物採集 18 植物分布・産地 18 植物和名 18 食文化 24.28 食文化史 27 植民地 28 女子教育 20 食器 27 庶民感情 11 白糸湯 7 不知火 38 白酒 27 真韻歌 33 真贋判定 13 蟹気楼 38 神宮 15 深呼吸健康法 19 神社(仏閣) 7.44 神仏 27 進物 31 森林気浴 19 水泳 1 水郷めぐり 15 推古天皇 34.48 水産(業) 1.14,24 水仙 16 随筆 8-10 水墨画 33 スープ 24 杉 16.30 スキー場 7 頭巾 16 鈴 16 釜 16 硯 2.35 砂壁 43 静岡 29 自然 22 時代考証 12 時代風俗 11 地鎮祭 44 漆器 14 実業家 14 漆喰 42.43 疾病 27 七宝 16 自動車 44 地紋 46

調理 20,40,41 貯金 17 貯蔵法 24.40,41 通常礼服 46 月 16 佃煮 24 漬物 20 葛 16 穂 3 土 5.30,44 鼓 16 爪 46 鶴 16 庭園 21.22,29,36,44 デザイン 16.31 手仕事 2 鉄亜鉛 19 鉄道 7.15 鉄砲 6 出羽神社 15 展開図 31 電気 1.14,17 伝承 26 伝説 8-10 電灯 1.14 電熱器 1 天平時代 34.45 展覧会 3 電話室 44 トイレ 26 唐 13 堂宇 44 陶器 5 東京 7.15,32,49 東京海洋大学 24 東京市震災復興 17 道具 2 動植物 27 銅鐸 5 道德 25 刀剣類 46 道服 46 羽織 46 萩 16 白隠神師 19.33 東北 3.7,15,44 東宝 8.11 博覧会 3.17 陶窯址 5 灯籠 29 土話 8 童話 27 毒煙 6 徳川(時代) 33.34,46 独自産品 14 読書 17 徳富蘇峰 50 床の間 44 土佐国 32 登山 19 都市計画 22 都市 22 土壌 23 土蔵 42 塗装 42 屠蘇酒 12.40 特許 2.7 徳利 27 鳥取 15.49 鳥友 8.11,32 殿居装束 46 鳥羽正 8 鳥羽天皇 46 飛石 21.29 土木 1.29 鞆 46 巴(瓦) 5.16 瓦居 1.6 塗料 1.14 度量衡 12.17,40.41 藩八丁 7 十和田 15 [な] 内観法 19 紐 31 苗 4 長崎 15.32,33,49 長袴 46 長持 3 名古屋 3.15 梨 16.30 撫子 16 奈良 5.15,32,34.49 縄纏 46

名物 15 日黒火薬廠 6 綿布 42 髪 16 毛髪 19 毛利重能 37 木材 3.13 木彫 45 本居宣長 36 物干 44 喪服 46 模倣と独創 1 搦馬帽子 46 紅葉 16 桃山時代 21.45,50 モルタル壁 43 調味 27.41 門 44 紋章 46 紋帖 16 紋付羽織 46 紋目 5 文様 16 [や] 矢 16.46 焼物 20 野球 19 安室節 15 野草 18 八代 38 大和 5.9,32 遊技 19 有職故実 12.31 ユーモア 17 雪 16 輸出・輸入 14 湯殿 44 弓 16.46 百合 18 妖怪 26 窯業 1.5,14 養蚕 12 洋酒 27 養生訓 19 洋食 20 与謝蕪村 33 葭笥 42.43 吉野山 15 嫁入り道具 3 鏡 46 [ら] 頼山陽 33.36 落書 26 落語 8 ラヂオ 17 螺鈿 46 蘭 16.18 狸諺 10.27 竜 16 琉球 5.9 流行歌 11.32 流行 17 流通 2 俚謡 32 料理 20 旅館 7 旅行 7.15,19 旅行記 28 林業 17 林檎 44 霊域 44 礼儀 12 冷水浴 19 冷凍 1 礼法 25.31 歴史 12.16.31 歴史・考証 16 レジュー 20 レジャー 15 蠟燭 14.16 労働歌 32 老若男女 8-10 露地 29 [わ] 和家具 3 和算 37 和紙 31 綿 16 渡辺華山 33 わび 21 和服 12.16 蕨 16 童装束 46

●表示価格は定価（本体+税10%）

1	日本発明大辞典	日本発明大辞典刊行会	978-4-283-00856-4	29,700円
2	通俗文具発達史	野口茂樹	978-4-283-00857-1	13,750円
3	模範日本筆筭 <small>(たんのす)</small> の意匠と其製作の仕上法	松本朝之助	978-4-283-00858-8	9,900円
4	竹の研究	竹内叔雄	978-4-283-00859-5	12,100円
5	造瓦 <small>(ぞうが)</small>	島田貞彦	978-4-283-00860-1	6,600円
6	日本火術考	西沢勇志智	978-4-283-00861-8	16,720円
7	索引式全日本旅行辞典 附満洲	上村益郎	978-4-283-00862-5	31,680円
8	屁 <small>(おなら)</small> 増訂改版	福富織部	978-4-283-00864-9	19,580円
9	糞 <small>(ふんどし)</small> 増補改版	福富織部	978-4-283-00865-6	18,700円
10	臍 <small>(へそ)</small> 改訂版	福富織部	978-4-283-00866-3	17,600円
11	風流俗謡集	湯朝観明	978-4-283-00867-0	14,300円
12	古今服装の研究 増訂版	錦織竹香	978-4-283-00868-7	18,700円
13	増補 商品鑑定	小原亀太郎・小瀬伊俊	978-4-283-00869-4	29,700円
14	大日本重要物産誌	原昇	978-4-283-00871-7	17,600円
15	全 <small>(オール)</small> 名勝温泉案内	松川二郎	978-4-283-00872-4	24,750円
16	紋の志 <small>(し)</small> をり	仲尾源次郎	978-4-283-00873-1	15,950円
17	標語全集	上園政雄	978-4-283-00874-8	15,950円
18	類似植物分類鑑定辞典	斎藤義三郎	978-4-283-00875-5	28,050円
19	健康法辞典	伊藤尚賢	978-4-283-00876-2	22,000円
20	日生活用 お料理辞典	桜井ちか子	978-4-283-00877-9	17,600円
21	最新図解 日本造庭法	杉本文太郎	978-4-283-00879-3	15,950円
22	標準造園植物と配植	西田富三郎	978-4-283-00880-9	15,400円
23	実験 茶樹栽培及製茶法	田辺貢	978-4-283-00881-6	19,800円
24	実験応用 最新缶詰製造全書	伊谷以知二郎・今井次郎	978-4-283-00882-3	24,200円
25	故実と新式 日本婚礼式	尾関方外	978-4-283-00883-0	14,850円
26	廁 <small>(かわや)</small> 考	李家正文	978-4-283-00884-7	19,250円
27	和漢 酒文献類聚	石橋四郎	978-4-283-00886-1	33,000円
28	飯の社会学	吉方一広	978-4-283-00887-8	14,300円
29	茶室と茶庭図解	杉本文太郎	978-4-283-00888-5	14,850円
30	趣味と実用 盆栽の仕立方秘訣	盆栽芸術研究会	978-4-283-00889-2	24,200円
31	小笠原流 包結のしるべ	花月庵鶴友	978-4-283-00890-8	11,550円
32	諸国俚謡傑作集	湯朝竹山人	978-4-283-00891-5	11,000円
33	増補 日本南画史	梅沢精一	978-4-283-00893-9	42,900円
34	仏像彫刻	明珍恒男	978-4-283-00894-6	16,500円
35	本邦古硯 <small>(こけん)</small> 考	内藤政恒	978-4-283-00895-3	14,850円
36	先賢 <small>(せんけん)</small> と遺宅 <small>(いたく)</small>	城戸久	978-4-283-00896-0	15,400円
37	日本珠算史	溝江清	978-4-283-00897-7	11,000円
38	不知火 <small>(しらぬい)</small> の研究	宮西通可	978-4-283-00898-4	20,350円
39	捕鯨	馬場駒雄	978-4-283-00900-4	15,840円
40	実用 味噌醸造法 訂正第二版	木下浅吉	978-4-283-00901-1	16,500円
41	通俗講話 醤油醸造法	木下浅吉	978-4-283-00902-8	24,200円
42	和洋 左官の知識及彫刻手引	中西由造	978-4-283-00903-5	10,560円
43	左官技法 壁の作り方	森規矩郎	978-4-283-00904-2	9,460円
44	家相と住宅	岡本陽	978-4-283-00905-9	13,200円
45	日本木彫史	坂井犀水	978-4-283-00906-6	25,850円
46	装束図解 全	関根正直	978-4-283-00908-0	25,300円
47	雅楽	多忠龍	978-4-283-00909-7	12,980円
48	歴代御陵めぐり	合田安吉	978-4-283-00910-3	21,120円
49	日本 全国神社物語	倉田白峯	978-4-283-00911-0	13,200円
50	増補再版 日本名園記	龍居松之助	978-4-283-00912-7	13,200円
別巻 I	「こと典百科叢書」活用・必携 第1～50巻・目次索引		978-4-283-00913-4	26,400円
51	神祇に関する制度・作法事典	神祇学会	978-4-283-00915-8	28,050円
52	式辞林	自治館編輯局	978-4-283-00916-5	35,200円
53	図解 詩吟法大鑑	古川太郎	978-4-283-00917-2	28,050円
54	水の生活科学	村上秀二	978-4-283-00918-9	20,900円

こと典百科叢書

既刊 54 巻

(大空社 2010-2016)

*各巻
分売可

1項目1冊の
〈濃密な〉百科

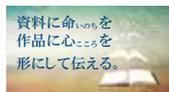
ワンテーマ集中型
新機軸百科事典

刊行・配本経過

第1回 (2010.6刊) 7巻(第1～7巻)	978-4-283-00863-2	揃定価120,450円
第2回 (2011.1刊) 6巻(第8～13巻)	978-4-283-00870-0	揃定価117,700円
第3回 (2011.7刊) 7巻(第14～20巻)	978-4-283-00878-6	揃定価141,900円
第4回 (2012.2刊) 6巻(第21～26巻)	978-4-283-00885-4	揃定価109,450円
第5回 (2012.12刊) 6巻(第27～32巻)	978-4-283-00892-2	揃定価108,900円
第6回 (2013.9刊) 6巻(第33～38巻)	978-4-283-00899-1	揃定価121,000円
第7回 (2014.7刊) 7巻(第39～45巻)	978-4-283-00907-3	揃定価115,170円
第8回 (2016.1刊) 6巻(第46～50巻・別1)	978-4-283-00914-1	揃定価112,200円
第9回 (2016.7刊) 4巻(第51～54巻)	978-4-283-00919-6	揃定価112,200円

全 54巻・別巻 1 揃定価1,058,970円

学術資料出版
大空社出版



www.ozorasha.co.jp

eigyo@ozorasha.co.jp
TEL:03-5963-4451 / FAX:03-5963-4461
東京都北区中十条 4-3-2 (〒114-0032)

お取扱い

いまだから有難い!
これこそ時代が
切望していた
本物のヘアナログ百科事典

「ちよつと前の時代」の日本を知る
日本人の生きる知恵・技術・文化と伝統をへ引く